

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社カーボンニュートラル 代表取締役 久保 好孝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都青梅市長湊5丁目636番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 ・地域のバイオマス発電をはじめとする再生可能エネルギーの開発、及びそこで発電される電力を地域内で消費する地産地消の電力供給スキームの構築と運用

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		需給管理室
	連絡先	電 話 番 号	03-6416-4537
		ファクシミリ番号	03-6416-4974
		電子メールアドレス	carbon@morinodenryoku.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		需給管理室
	連絡先	電 話 番 号	03-6416-4537
		ファクシミリ番号	03-6416-4974
		電子メールアドレス	carbon@morinodenryoku.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: http://www.morinodenryoku.co.jp/carbonneutral/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.000	0.027	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.702	0.591	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所からの電力調達を行い、排出係数削減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	12	100.00%	5	95.24%
(FIT電気)	12	100.00%	0	9.52%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社所有の発電所により、バイオマス発電による電気を調達しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギー等の利用はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

RE100に対応した電気の供給を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

廃棄物を燃料としたバイオマス発電所より電源調達を行っております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

メニュー別排出係数を報告しておりますので、希望のお客様へこのメニューを供給しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	香川電力株式会社 代表取締役 宮前 博行
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	香川県高松市天神前10番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力小売事業 沖縄を除く9エリアにおいて、地方自治体を含むオフィスビルや学校、小売店舗等の自由化領域のお客さまに対し、旧一般電気事業者の送配電網を経由して電気を供給しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		需給管理室
	連絡先	電 話 番 号	087-835-3755
		ファクシミリ番号	087-813-0044
		電子メールアドレス	pps@kagawa-epco.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		需給管理室
	連絡先	電 話 番 号	087-835-3755
		ファクシミリ番号	087-813-0044
		電子メールアドレス	pps@kagawa-epco.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社				
		所在地: 香川県高松市天神前10番5号				
		閲覧可能時間 10:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.47	0.76

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.314	0.460	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.275	0.474	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの発電事業者との交渉

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの発電事業者との交渉

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

発電事業者との交渉

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有していない

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社電力の小売りのみではなく既存の空調に設置する電力使用量を抑制する仕組みを提供することで高効率電力利用を推進し需要家様のニーズを提供

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

CO₂フリーメニューの導入を実施、今後全国に展開すべく検討中

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	角栄ガス株式会社 代表取締役社長 古谷野 篤
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区元代々木町33番8号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社は埼玉県及び千葉県に都市ガスを供給しているお客さまを中心に電気販売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		供給保安推進部 業務グループ
	連絡先	電 話 番 号	03-3481-2071
		ファクシミリ番号	03-3481-2074
		電子メールアドレス	p-switch@kakuei-gas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		供給保安推進部 業務グループ
	連絡先	電 話 番 号	03-3481-2071
		ファクシミリ番号	03-3481-2074
		電子メールアドレス	p-switch@kakuei-gas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 16 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 角栄ガス本社 各種約款縦覧スペース				
		所在地: 東京都渋谷区元代々木町33-8				
		閲覧可能時間 平日 9:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.10	0.15

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.332	0.454	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.276	0.398	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
- ・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
- ・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
- ・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	格安電力株式会社 代表取締役 陣在 貴文
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市中央区南船場3-2-22 おおきに南船場ビル201

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	需要家様への電力の供給及び、電気料金の請求 契約容量の変更工事のご案内 緊急時(停電等)の連絡先のご案内

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		格安電力株式会社
	連絡先	電 話 番 号	06-4704-8007
		ファクシミリ番号	06-6226-8023
		電子メールアドレス	info@kakuyasud.com
公 表 の 担当部署	名称		格安電力株式会社
	連絡先	電 話 番 号	06-4704-8007
		ファクシミリ番号	06-6226-8023
		電子メールアドレス	info@kakuyasud.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	特に公表はしていない				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量		1.34

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数		0.583	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)		-	
調整後CO ₂ 排出係数		0.527	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

御座いません

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー			0	0.00%
(FIT電気)			0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

御座いません

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
		0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

御座いません

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

発電所の所有は御座いません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

御座いません

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

御座いません

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	歌舞伎エナジー株式会社 代表取締役 町田 錠二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内3-3-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		歌舞伎エナジー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6821-0015
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@kabuki-energy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		歌舞伎エナジー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6821-0015
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@kabuki-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 05 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せに対し個別に対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.20	0.10

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.466	0.438	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.493	0.434	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特にありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特にありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特にありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	カワサキグリーンエナジー株式会社 代表取締役 白井 勝久
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	神戸市中央区東川崎町三丁目1番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	東北、東京、中部、関西、中国、四国エリアにおいて、主に中小規模のオフィスビルや工場等の需要家に電力供給しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@kscpower.jp
公 表 の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@kscpower.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 04 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: カワサキグリーンエナジー株式会社				
		所在地: 神戸市中央区東川崎町三丁目1番1号				
		閲覧可能時間 平日9:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.08	0.69

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.472	0.317	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.408	0.290	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非化石証書の購入を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

グループ内及び他社の再生可能エネルギー発電の電力調達を検討しましたが調達には至りませんでした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自治体保有クリーンセンター等の、余剰電力売却入札には参加したが、落札できませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社火力発電所を保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・取次店と協力し、LEDや高効率空調機器などの、省エネ機器の販売をしています。
- ・取次店と協力し、電気使用量削減に向けて、各種提案を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・グリーン購入を推進しています。
- ・不要な照明消灯など省エネに取り組んでいます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	関西電力株式会社 代表執行役社長 森 望
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪市北区中之島3丁目6番16号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・設立年月日 1951年5月1日 ・資本金 4,893億円 ・販売電力量 1,116億kWh ・発電設備(2022年度末) 水力 : 825万kW (152ヶ所) 火力 : 1,457万kW (10ヶ所) 原子力 : 658万kW (3ヶ所) 新エネルギー: 1.1万kW (3ヶ所) <合計> 2,940万kW(※) ※ 四捨五入の関係で、掲載数値の合計値と一致しません。 なお、現在、都内において自社で保有する発電所はありません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		関西電力株式会社 エネルギー・環境企画室 環境マネジメントグループ
	連絡先	電 話 番 号	070-2904-4506
		ファクシミリ番号	06-6441-8598
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		関西電力株式会社 エネルギー・環境企画室 環境マネジメントグループ
	連絡先	電 話 番 号	070-2904-4506
		ファクシミリ番号	06-6441-8598
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署に問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	29.30	29.14

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.297	0.325	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.545	0.471	
調整後CO ₂ 排出係数	0.306	0.386	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社は、安全を最優先とした原子力発電の活用や火力発電所の熱効率維持・向上、再生可能エネルギーの開発などに取り組み、CO2排出係数の削減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	16,586	16.82%	13,505	15.08%
(FIT電気)	4,162	4.22%	3,384	3.78%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社の2022年度再生可能エネルギーの導入拡大実績例は以下の通りです。

- ・相生バイオマス発電所の本格運転開始
- ・播州メガソーラーの運転開始
- ・秋田県秋田港及び能代港における洋上風力発電プロジェクトの運転開始

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
220	0.22%	1,807	2.02%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

廃棄物焼却処理の余熱や高炉ガスを利用して発電した電力を調達しています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所については、設備や運用に関する対策を継続的に行った結果、火力発電所の総合熱効率は48.1%となりました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ご家庭のお客さまに対して、お客さまのご要望に応じた省エネルギーコンサルティング活動や、インターネットを活用した電気ご使用状況やCO2排出量の見える化サービス「はびeみる電」のご紹介を実施するとともに、法人のお客さまに対して、最適なエネルギーシステムとその運用方法などをご提案するなど、省エネ・省コスト・省CO2に貢献しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

◆事務所におけるエネルギー使用量削減のため、代表的な事務所にエネルギーマネジメントを順次導入し、効率的な省エネルギー対策を検討・実施しています。
◆電気自動車およびプラグインハイブリッド車を活用し、事業運営に伴うCO2排出量の削減に努めました。
◆SF6ガスを用いたガス遮断器等の分解点検の際のSF6ガスの排出抑制に取り組んだ結果、回収率は、99.6%となりました

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

当社の環境メニューとして、再エネECOプラン(特高・高圧、低圧)を販売しております。
排出係数はいずれも0.000 kg-CO₂ / kWh です。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社関電エネルギーソリューション 代表取締役社長 川崎 幸男
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市北区中之島2丁目3番18号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 電力自由化対象事業所への小売を目的とした電気事業を実施している。 ・発電事業 関西エリアにFIT発電所を保有している。 子会社において火力発電所を保有している。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力本部 電力需給部
	連絡先	電 話 番 号	03-6369-8747
		ファクシミリ番号	03-3562-4500
		電子メールアドレス	pps-transmission_ml@kenes.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力本部 電力需給部
	連絡先	電 話 番 号	03-6369-8747
		ファクシミリ番号	03-3562-4500
		電子メールアドレス	pps-transmission_ml@kenes.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署(電力本部)へ問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	465.71	456.63

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.628	0.518	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.598	0.627	
調整後CO ₂ 排出係数	0.596	0.541	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・非化石証書を購入し、調整後CO2排出係数の削減に取り組んだ。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	7,524	1.01%	4,966	0.56%
(FIT電気)	7,524	1.01%	4,966	0.56%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・前年度について、未利用エネルギー等の調達実績はなし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・子会社が所有する天然ガスコンバインド火力発電所において、火力発電熱効率の維持・向上に取り組んでいる。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客さまに電気使用量のお知らせサービスを実施するなど、お客さまが効率的に電気をご利用いただけるような働きかけを行った。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・関西電力グループの一員として「関西電力グループ環境方針」に基づき、省エネや省CO2などの取り組みを継続。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	0.000	0.00%	0.00%	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	0.461	4.70%	2.57%	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	0.559	3.38%	0.96%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・非化石証書を購入し、調整後CO₂排出係数の削減、再エネメニューの提供に取り組んだ。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	北日本ガス株式会社 代表取締役社長 滝瀬 淳一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	栃木県小山市花垣町2丁目11番22号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 2019年1月以降、弊社のガスをご利用されている家庭用のお客さまを中心に、電力小売事業を展開しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		営業本部 エネルギー企画グループ
	連絡先	電 話 番 号	0285-22-3318
		ファクシミリ番号	0285-21-3939
		電子メールアドレス	kita-kikaku@nichigas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		営業本部 エネルギー企画グループ
	連絡先	電 話 番 号	0285-22-3318
		ファクシミリ番号	0285-21-3939
		電子メールアドレス	kita-kikaku@nichigas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 05 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署の問い合わせに対して回答				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.514	0.460	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.457	0.404	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2022年1月から、非FIT非化石証書を用いた実質再生可能エネルギー100%の電気の販売を開始しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は具体的な取組は行っておりませんが、今後、再生可能エネルギーからの電源調達を検討して参ります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組は行っておりませんが、今後、検討して参ります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

2022年1月から非FIT非化石証書による再生可能エネルギー100%の電気の販売を開始しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・以前から営業で使用する自動車の大半にはLPGガス自動車を使用しており、CO2排出量の低減に貢献しております。
・5月から9月の夏季期間はクールビズを実施しを毎年継続、空調利用のエネルギーの削減を行っています。
・社内の会議や資料作成はペーパーレスでディスプレイ表示を基本とし、紙資源の節約による森林保護とCO2削減を継続しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

2022年1月から非FIT非化石証書を用いた実質再生可能エネルギー100%の料金メニューを作成し提供しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	Castleton Commodities Japan 合同会社 代表社員 キャスルトンコモディティーズ・ユーカー・リミテッド 職務執行者 ユアン・ズー
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	港区西新橋二丁目20番1号 Nan-o Bldg.新虎 The Energy Center

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は工場で利用する高圧電気を需要家に小売りをしています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		コマーシャル・オペレーション部
	連絡先	電 話 番 号	03-3500-3615
		ファクシミリ番号	-
		電子メールアドレス	gbl-ccjbalancing@cci.com
公 表 の 担当部署	名称		コマーシャル・オペレーション部
	連絡先	電 話 番 号	03-3500-3615
		ファクシミリ番号	-
		電子メールアドレス	gbl-ccjbalancing@cci.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 08 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせに対してメールで公表				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.04	0.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.362	0.556	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.306	0.530	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

中部エリアにて需要家1件新規追加し、電力小売事業を継続しています。相対取引で電気の調達を行っており、排出係数削減に関しては調達先の努力に依存している状況です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、再生エネルギーによる電源を調達していませんが、今後もし機会があれば利用促進対策の取組みを検討したいと思っています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績無し

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していない

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

「H減らす・T創る・T蓄める」(HTT)の 需要家への 啓蒙をはじめとして、顧客に対し省エネ努力を働きかけている。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィス内における節電の徹底、オフィス外では最大限公共交通機関を活用するなど、省エネ努力を行っている。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

電力料金メニューが1種類のみとなっており、今の時点でメニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績はありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	キヤノンマーケティングジャパン株式会社 代表取締役社長 足立 正親
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区港南2-16-6

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は、他の新電力事業者より電力を購入し、オフィスビル、店舗等、法人の事業者へ電力販売を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		オフィスデバイス企画部 AED・OES企画課
	連絡先	電 話 番 号	03-6719-9890
		ファクシミリ番号	03-6719-8317
		電子メールアドレス	denki-kouri@canon-mj.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		オフィスデバイス企画部 AED・OES企画課
	連絡先	電 話 番 号	03-6719-9890
		ファクシミリ番号	03-6719-8317
		電子メールアドレス	denki-kouri@canon-mj.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 10 月 18 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せの際は、メール・FAX等により対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.80	4.81

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.332	0.454	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.276	0.398	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにご希望に応じてホームページ等で電力使用量等のデータの提供を開始しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
- ・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
- ・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
- ・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特にありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	九州電力株式会社 代表取締役 社長執行役員 池辺 和弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	◆設立年月日:1951年5月1日 ◆資本金:2,373億円 ◆供給地域:福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県 ◆従業員数:11,757名 ◆販売電力量:約700億kWh(2022年度) ◆発電事業:箇所数153、設備量1,597.8万kW (自社分:水力、火力、地熱(バイナリー含む)、原子力) (2023年3月末現在)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		ビジネスソリューション統括本部 地域共生本部 環境管理・保全グループ
	連絡先	電 話 番 号	092-726-1531
		ファクシミリ番号	092-761-7368
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		ビジネスソリューション統括本部 地域共生本部 環境管理・保全グループ
	連絡先	電 話 番 号	092-726-1531
		ファクシミリ番号	092-761-7368
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日 ~ 2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.kyuden.co.jp/environment_activity_gwarming.html	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
	☐ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	21,800(全国)	29,200(全国)

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.296(全国)	0.399(全国)	100
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	経営情報であるため非公表		
調整後CO ₂ 排出係数	0.382(全国)	0.453(全国)	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

◆電源の低・脱炭素化
○ゼロエミッション電源比率を更に高めるなど、CO₂排出「実質ゼロ」の電気を安定的に供給

◆電化の推進
○最大限の電化に挑戦し、需要側のCO₂排出削減に貢献

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー (FIT電気)	※特定のお客さまの電力使用量が推測される恐れがある			

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

◆再生可能エネルギーは、国産エネルギーであり、地球温暖化対策面でも優れた電源であることから、九州電力グループは開発・導入を推進し、国内外で2025年度400万kW、2030年度500万kW(2022年度末時点で約261万kW)の開発を目指します。開発目標の達成に向けては、九州電力グループの強みである地熱や水力の開発に加え、バイオマスや導入ポテンシャルが大きい洋上風力の開発を推進しました。
※特定のお客さまの電力使用量が推測される恐れがあるため非公表

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
※特定のお客さまの電力使用量が推測される恐れがあるため非公表			

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

◆経済性を勘案しつつ、高炉ガスや廃棄物などの未利用エネルギーにより発電した電力の購入に努めます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

◆火力発電所の高効率運用等により、火力総合熱効率の維持・向上に努めます。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

◆お客さまとのコミュニケーションツールとなる「統合報告書」を発行し当社の環境活動への理解を更に促進していくとともに、ホームページ等にて省エネ事例の紹介や省エネ情報の提供等を行います。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ◆オフィスにおける使用電力を管理し、使用量の削減に取り組めます。
- ◆一般車両の燃料消費率(燃費)を管理し、低燃費車の導入やエコドライブの確実な実施などによるCO2排出抑制に取り組めます。
- ◆アジアを中心にIPP事業を展開し、国内のみならず、海外においてもCO2排出抑制に取り組めます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	九電みらいエナジー株式会社 代表取締役社長執行役員 水町 豊
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市中央区薬院三丁目2番23号 KMGビル

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 - 平成28年4月より、関東エリア(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、静岡県の一部)の低圧および高圧需要家様向けに電力の小売販売を実施しております。 ■再生可能エネルギー発電事業(都内への供給なし) - 主要再エネ5電源(太陽光、風力、バイオマス、地熱、水力)の開発、運営。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		営業本部
	連絡先	電 話 番 号	092-981-0953
		ファクシミリ番号	092-981-0958
		電子メールアドレス	t-mirai@q-mirai.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		営業本部
	連絡先	電 話 番 号	092-981-0953
		ファクシミリ番号	092-981-0958
		電子メールアドレス	t-mirai@q-mirai.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せ受付時に個別に対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	498.87	115.44

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.430	0.441	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.432	0.453	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・電源調達に当たって、二酸化炭素排出係数を考慮した対応を行っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	3,031	1.16%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・2022年度はバイオマス発電所から再エネ電力を調達しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	1,775	0.68%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・2022年度は清掃工場の発電所から未利用エネルギーを調達しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・東京都内で火力発電所を有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・弊社とご契約いただいている需要家様に対し、弊社会員サイト(無料)にて、日々の使用電力量を30分単位でグラフ化し、ひと目で確認いただけるサービスを提供することで、需要家様の節電意識向上に寄与しております。

・また、上記会員サイトにおいては、過去の電気ご使用実績を最大で2年分確認いただくことができるため、前年・前々年と現在の使用電力量とを比較いただくことができます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・弊社は主に九州で、再生可能エネルギーの発電事業を実施しており、太陽光、風力、地熱、バイオマス、水力と、再生可能エネルギー5電源すべての開発・運営を実施しております。

・九州電力グループとして、「九州電力グループ環境憲章」のもと、持続可能な社会の実現を目指して、グローバルな視点で地球環境の保全と地域環境との共生に向けた取組みを展開しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・メニュー別排出係数も導入しています(前年度実績・メニューA:0.000kg-CO₂/kWh)が、東京都に限定した販売実績は開示していませんので、上記を空欄としています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	株式会社Qvou 代表取締役 久保 龍太郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	兵庫県神戸市中央区御幸通6-1-20

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	低圧規模の太陽光発電所を、主に関西電力、九州電力の両エリアにおいて施工、 販売、運用を行っている。小売電気事業については、JEPXなどから電力の供給を 受け、全国で供給を行っている。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6452-6940
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ep@qvou.com
公 表 の 担当部署	名称		新電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6452-6940
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ep@qvou.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社Qvou 東京本社				
		所在地: 東京都台東区雷門二丁目3番11号 ビッグベンビル10階				
		閲覧可能時間 平日 10:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.04	0.20

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.479	0.445	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.451	0.691	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

昨年度より電力小売事業に参入しているため、販売実績は少なく、まだ環境価値を付加価値としたメニューを提供することができていないのが現状である。もっとも、令和4年度以降、段階的に調達した電力量に対して非化石証書などを付加することで環境価値の低減を図ることを全社として取り組むことを決定しており、2030年度には全ての供給電力に対する非化石証書100%をめざしている。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社が施工した太陽光発電所の電力の調達を優先的にを行うことを検討している。
また太陽光発電所の発電計画に対する余剰電力を、蓄電池に充電し、電力に無駄がないように図る。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社が施工した太陽光発電所、3か所より電力の調達を受けた。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電施設を有しないため該当しない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家からの問い合わせに対して、デマンドレスポンスの仕組みや、再エネ電力の推奨を実施した。
デマンドレスポンスについて、冬季は32件の問い合わせがあった。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内にて、デマンドレスポンスをルール化し、前年度5%の省電力量の削減を達成した。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	京セラ関電エナジー合同会社 職務執行者 原田 雄文
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	お客さまの住宅の屋根に太陽光発電システムを設置させていただき、発電した電力と系統電力をお客さま宅へ供給し、ご使用分を購入いただくサービスを提供している。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		京セラ関電エナジー合同会社
	連絡先	電 話 番 号	06-7638-7784
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		京セラ関電エナジー合同会社 顧客管理部
	連絡先	電 話 番 号	06-7638-7784
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署への問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.15	0.16

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.365	0.338	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.331	0.320	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

お客さま宅への太陽光発電設備の設置ならびに排出係数の少ない電源からの調達を行い削減に努めている。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績なし。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績なし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

保有していない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気ご使用量のお知らせによる、省エネ意識の醸成

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

なし。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

なし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社球磨村森電力 代表取締役 中嶋崇史
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	熊本県球磨郡球磨村大瀬1121

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 事務所などの需要家への小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		総務
	連絡先	電 話 番 号	0120-748-166
		ファクシミリ番号	050-3153-3298
		電子メールアドレス	info@kuma-den.com
公 表 の 担当部署	名称		総務
	連絡先	電 話 番 号	0120-748-166
		ファクシミリ番号	050-3153-3298
		電子メールアドレス	info@kuma-den.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 14 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせる場合は共有				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	1.39

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.350	0.565	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.294	0.509	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

地域ぐるみでの脱炭素化のため、熊本県球磨村及び球磨村森林組合と共同で環境省の第1回脱炭素先行地域に申請し、採択されました。順次オンサイトPPAと蓄電池、相対電源用の太陽光発電設備を設置しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

オンサイトPPA用の太陽光発電設備を合計18箇所648.4kWを設置しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を利用した発電はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

RE100用再エネメニューを検討中です。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

熊本県球磨村における脱炭素先行地域の公用車のEV化、EVバスの導入、エネマネシステムの導入の計画を策定しました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

今後設置予定の相対電源用太陽光発電設備を活用した再エネメニューを検討中です。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	くこくエネルギー株式会社 代表取締役 町田 錠二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内3-3-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-4400-1930
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@kukoku-energy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-4400-1930
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@kukoku-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 05 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せに対し個別に対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.36	0.13

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.464	0.437	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.421	0.446	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特にありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特にありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特にありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社グランデータ 代表取締役 佐々木 広夢
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都豊島区南池袋二丁目9番9号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	一般社団法人日本卸電力取引所から調達した電力を用いて、沖縄県及び離島を除く全国に電力の小売供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		経営企画室
	連絡先	電 話 番 号	03-6709-1803
		ファクシミリ番号	03-6709-1804
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		経営企画室
	連絡先	電 話 番 号	03-6709-1803
		ファクシミリ番号	03-6709-1804
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部門により適宜開示対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	45.19	81.84

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.421	0.445	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.365	0.507	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電(卒FIT)を用いた電源を有する他社からの電力調達を実行しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光発電(卒FIT)を用いた電源を有する他社からの電力調達を実行しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を利用した電力の調達・発電について社内で検討を行ったものの、具体的な内容の策定・実施には至っておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しないため、該当しません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

政府主導の節電プログラムに参画し、需要家に対して一定期間の節電対応を訴求することにより、電力供給量及び温室効果ガス排出量を削減することで地球温暖化の防止に取り組みました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

残業時間の軽減や NO 残業デーの導入等、社内の労働環境に配慮しつつ節電に努めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	グリーンナ株式会社・代表取締役 伊藤 敦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト14F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	2023.3月末にて事業休止 (1)電力小売事業 平成27年度に高圧電力の供給を開始し、平成28年度からは低圧電力へも供給を開始しました。J-クレジットやグリーン電力証書、非化石証書を活用した再エネ100%プランを中心に小売電気供給を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		グリーンナ株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6279-4567
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	greena_jukyu@nextenergy.jp
公 表 の 担当部署	名称		グリーンナ株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6239-4567
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	greena_jukyu@nextenergy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 20 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス: https://ne-greena.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	事業休止しているため、HPでの公表はしないが問合せベースにて対応する				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	6.45	0.19

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.455	0.397	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	—	—	
調整後CO ₂ 排出係数	0.006	0.000	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特になし。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	25	0.18%	0	0.00%
(FIT電気)	25	0.18%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

特になし。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特になし。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・特に無

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社クリーンエネルギー総合研究所 代表取締役 横山幹生
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都豊島区東池袋1-5-6

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	☐ 小売電気事業(特別高圧・高圧) ☐ オンサイトPPA事業 ☐ オフサイトPPA事業 ☐ FIT太陽光発電事業(グループ会社)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社クリーンエネルギー総合研究所
	連絡先	電 話 番 号	03-3987-3490
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@c-energylab.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社クリーンエネルギー総合研究所
	連絡先	電 話 番 号	03-3987-3490
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@c-energylab.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 会社事務室				
		所在地: 東京都豊島区東池袋1-5-6				
		閲覧可能時間 10:00～16:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.64	6.75

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.468	0.340	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.103	0.194	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2022年から再エネ電源導入に向けた取り組みを開始し、2023年から導入を始めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2022年から再エネ電源導入に向けた取り組みを開始し、2023年から導入を始めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

○政府の補助事業により、節電プログラムを実施しました。
○太陽光によるオンサイト・オフサイトのPPA事業を進めております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

○グループ会社において、再エネ発電設備の設置(PPA事業)を進めています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	0.000	0.00%	0.00%	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	0.344	0.00%	0.00%
メニューC	0.116	0.00%	0.00%	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書の活用により再エネメニューを実施しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	グリーンピープルズパワー株式会社 代表取締役 竹村英明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区新宿2-4-2 カーサ御苑903

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社は、低圧需要家を中心に東京電力管内に電気を供給しています。当社の特徴として、調達電源に再生可能エネルギーをできる限り含めるべく、電源調達を行っているところです。また、その調達している再生可能エネルギーも、原則として小規模の発電所であること、発電者及び発電事業者の経営理念が、(1)地産地消、(2)市民の力、(3)脱原発と地球温暖化対策といった当社の理念と 乖離しないことを確認した上で調達したものとなります。 また、当社では再生可能エネルギー発電所の開発も行っております。当社で開発した発電所については当社のホームページで紹介しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		グリーンピープルズパワー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6274-8660
		ファクシミリ番号	03-6380-5244
		電子メールアドレス	jimu@greenpeople.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		グリーンピープルズパワー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6274-8660
		ファクシミリ番号	03-6380-5244
		電子メールアドレス	info@greenpeople.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 12 月 15 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせがあった際に適宜担当部署から公表する				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.45	0.35

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.234	0.170	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.468	0.467	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの電源調達を通じてCO2排出係数の一層の削減を目指している。当社の想定している電源調達計画を鑑みて目標値を算定している。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	972	50.54%	1,281	61.57%
(FIT電気)	755	39.26%	883	42.46%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

時間帯ごとに再生可能エネルギーが特に多く発電されている時間帯(10:00～16:00)があるので、特に再生可能エネルギーの発電量が多い時間帯の利用促進をする料金プランを実施している。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を所有していない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

都内の電気需要者で自宅設備に発電設備を設置することに意欲的な方へ対して特に助成金を利用した設置について情報を提供するといったことを中心に実施している。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社ホームページやメールマガジンなど当社の有する広報媒体、プレスリリースなどを有効活用して、地球温暖化対策に対して当社からも積極的な発信を行った。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

現在該当するメニューはない。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社グリムスパワー 代表取締役 中村友則
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都品川区東品川2-2-4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■電力小売事業 弊社は、工場や商店等の法人需要家を中心に、電力販売を行っております。 ■その他 需要家の使用状況に応じて、運用改善及び設備改善の提案を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		営業推進
	連絡先	電 話 番 号	03-5769-3659
		ファクシミリ番号	03-6863-9851
		電子メールアドレス	dkcs@gremz-power.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		営業推進
	連絡先	電 話 番 号	03-5769-3659
		ファクシミリ番号	03-6863-9851
		電子メールアドレス	dkcs@gremz-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署に問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	62.61	56.64

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.464	0.436	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.470	0.461	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

当社はバランシンググループを通して、電源の調達を行っておりますが、引き続き代表契約者と排出係数低減に向け、環境負荷の低い電力調達先を模索してまいります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点、実績等はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点、具体的な実績等はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の使用状況に応じて、運用改善及び設備改善の提案を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

当社事業社において、クールビズ・ウォームビズの推奨及びLED照明等の利用。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

現時点、実績等はありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社グローアップ 代表取締役 古田 高浩
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都豊島区南大塚2-45-8 ニッセイ大塚駅前ビル4F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	製パン製菓店向けの電気料金プランを提供しております。 電源に関しましては一部相対電源と他全量提携会社にJEPXの購入代行を依頼し調達しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社グローアップ
	連絡先	電 話 番 号	03-5302-2297
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps1@gue.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社グローアップ
	連絡先	電 話 番 号	03-5302-2297
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	pps1@gue.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 04 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社グローアップ 本社				
		所在地: 東京都豊島区南大塚2-45-8				
		閲覧可能時間 10:30～18:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.94	0.35

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.453	0.172	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.397	0.116	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出量の増加は、調達先の排出係数の減少によるところです。

短期的にはCO2排出量を削減するための電源を購入し需給管理等を行っていくための社内整備を行っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社所有の再生エネルギーの買い付けを行うための社内環境の整備を行っております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を購入するための社内体制強化

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所が所有していない

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の皆様への訪問時に省エネの声掛け

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特になし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社グローバルエンジニアリング 代表取締役 高橋 宏忠
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市東区香椎1-1-1 ニシコーリビング香椎2F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・自家用発電設備販売、メンテナンス事業 ・ダイヤモンドリスポンス事業 - 調整力(類型2)、ネガワット取引(類型1)を実施 ・エネルギー管理システム導入促進事業 - BEMSアグリゲーター、エネルギーマネジメント事業者として登録 ・新電力事業 - 小売電気事業者として電力小売供給事業の実施 ・発電事業 - 九州地域に石油火力発電所(1,000kW)を保有 ・社会実証事業 - 経済産業省が実施するバーチャルパワープラント構築実証事業への参画 ・蓄電池管理 - 産業用大型蓄電池管理事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		営業本部 カスタマーサポート部
	連絡先	電 話 番 号	03-6452-9073
		ファクシミリ番号	03-6452-9802
		電子メールアドレス	customer_support_tokyo@g-eng.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		営業本部 カスタマーサポート部
	連絡先	電 話 番 号	03-6452-9073
		ファクシミリ番号	03-6452-9802
		電子メールアドレス	customer_support_tokyo@g-eng.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 11 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署への問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	12.92	6.25

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.565	0.215	78.90%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.592	0.320	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度排出係数を持たない新規参入事業者からの受電ため把握率が100%に満たない。

- ・太陽光発電所からの供給を引き続き行い、卒FITなどの再生可能エネルギーの導入量を増やしました。
- ・非化石証書の購入も増やしました。
- ・都内の事業者に対して、ディマンドレスポンスを用いた負荷平準化に取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	103	0.45%	16	0.05%
(FIT電気)	57	0.25%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・太陽光発電所からの調達を実施し、都内需要家へ供給しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等による発電所からの電源調達の実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・日常点検をととして早期に異常を発見する体制を整え、発電効率の向上に努めています。
- ・燃費の良い負荷率で運転を目指し、他の電源調達と調整しながら運用しています。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家毎にインターネットを通じてエネルギー使用量の可視化を実現すると共に、より省エネ運用改善となるようシステムの継続開発に取り組んでいます。
- ・省エネ・CO2削減などの課題を解決するため、需要家に対しエネルギーマネジメントシステムなど総合的な提案を行っています。
- ・RE100に対応する再エネメニューも用意しており、2021年度からは積極的にお客様に提案しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・ピークタイムの社内の冷暖房の設定温度の節制や、クールビズ期間の前倒しを行っております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	0.000	0.00%	0.00%	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	0.573	16.58%	7.17%	0.415	11.57%	1.20%
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書や再エネ電力を購入し、メニューAに調達した再エネに対して環境価値を付与しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社グローバルキャスト 代表取締役 川口 英幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	愛知県名古屋市中村区平池町4-60-12 グローバルゲート14F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、北海道電力管内・東北電力管内・東京電力管内・中部電力管内・北陸電力管内・関西電力管内・中国電力管内・四国電力管内・九州電力管内における飲食店や美容室といった需要家などへの小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		第三営業グループ 事業開発部 DX開発課
	連絡先	電 話 番 号	052-433-7184
		ファクシミリ番号	052-433-7178
		電子メールアドレス	energy.share@global-cast.jp
公 表 の 担当部署	名称		第三営業グループ 事業開発部 DX開発課
	連絡先	電 話 番 号	052-433-7184
		ファクシミリ番号	052-433-7178
		電子メールアドレス	energy.share@global-cast.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	お問い合わせ時に個別に対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.332	0.454	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.276	0.398	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

省エネに役立てて頂くよう、マイページから30分値の電力使用量を確認できるようになっております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・自動車からの温室効果ガス削減のため、営業で使用する自動車を順次低燃費型の自動車に変えていきます。
- ・カーシェアリングを活用し、自社での営業車所有を減らしていきます。
- ・オフィスにて、夏はクールビズ、冬はウォームビズ活動を実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	グローバルソリューションサービス株式会社 代表取締役 逸見 尚弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区海岸3丁目9-15 LOOP-Xビル 17階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	東京/中部/関西管内にて高圧・低圧の需要者を対象に電気の供給を行っています。 自社での発電事業はございません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		マネージド・ビジネス・ソリューション事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5740-0967
		ファクシミリ番号	03-6368-9992
		電子メールアドレス	energy@gssltd.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		マネージド・ビジネス・ソリューション事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5740-0967
		ファクシミリ番号	03-6368-9992
		電子メールアドレス	energy@gssltd.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	お客様のお問合せ時に個別で対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	3.75	1.15

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.466	0.433	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.410	0.525	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

現在は、自社で利用している電源に火力等排出係数にかかわる電気がございません。今後は、再生可能エネルギーの調達などによりCO2排出係数の引き下げを行います。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状、弊社にて発電および調達している再生可能エネルギーはございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

EMSを提案、導入し需要家の電力使用量を抑制する活動を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

発電施設を持たない事業者として、電源の負担を減らすべく余剰インバランスの削減を行います。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	auエネルギー&ライフ株式会社 代表取締役社長 梶川 秀樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒102-8460 東京都千代田区飯田橋3丁目10番10号 ガーデンエアタワー

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 2016年4月の電力小売の全面自由化に伴い電力小売事業に参入しました。ICTの利活用によってより効率的でより利便性の高いエネルギーサービスを提供し、お客さまの新たなライフスタイル創造に貢献することを目的に、auをご利用のお客さまを中心に全国で「auでんき」を提供しています。また、2021年より再エネ指定の非化石証書を使用した実質再生可能エネルギー比率100%の「auでんきecoプラン」の提供も開始しました。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		auエネルギー&ライフ株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6678-1687
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		auエネルギー&ライフ株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6678-1687
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へのお問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	274.62	206.28

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.490	0.409	99.88%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	1.384	0.667	
調整後CO ₂ 排出係数	0.434	0.387	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非化石証書の調達等を行いました。

把握できなかった理由: バランシンググループ内の融通受電のため

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	8	0.00%	2	0.00%
(FIT電気)	8	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

持続的発展が可能な社会の実現を目指し、環境のために役立つ新規ビジネスの発掘・推進に努めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギー等を利用した電気供給の計画はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所は保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・一般家庭向けにスマートフォンを活用した便利でおトクな電力の見える化サービス「auでんきアプリおよび会員サイト(WEB)」において、30分ごとの電気使用量や、毎月の月額料金予測、家電別の電力消費量を表示するページを提供し、お客さまの省エネ行動に役立つ情報の提供をしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

経済産業省の「分散型エネルギーリソースの更なる活用に向けた実証事業」に参画し、家庭用蓄電池などの制御に関する技術的課題や精度向上、また5G通信とMulti-access Edge Computing (MEC)の技術を活用し、高速・高精度化を実証を通じて積み重ねてきました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・再エネ指定の非化石証書を活用することにより実質的に再生可能エネルギー比率100%の電力メニューを提供しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	ゲーテハウス株式会社 代表取締役 小野 勘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目10番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は工場、事業所といった需要家へ小売を目的とした電力小売事業を実施しています

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		STW事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-3668-2451
		ファクシミリ番号	03-3668-2457
		電子メールアドレス	pps_stw@goethe.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		STW事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-3668-2451
		ファクシミリ番号	03-3668-2457
		電子メールアドレス	pps_stw@goethe.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐	ホームページで公表	アドレス:			
	☒	窓口での閲覧	閲覧場所: 本社1階STW事業部受付スペース			
			所在地: 東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目10番1号			
			閲覧可能時間 9:00～17:30			
	☐	冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:				
	☐	その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.03	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.468	0.441	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.481	0.452	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電力の供給箇所が1箇所、また供給量も少ないため、現在のところ対策はできておりません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在発電事業は行っておらず、また今後行う予定もありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在発電事業は行っておらず、また今後行う予定也没有せん。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在発電事業は行っておらず、また今後行う予定也没有せん。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気使用量をグラフにし、お客様使用状況を分かりやすくお伝えすることで省エネの意識を高めていただきます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・エアコンの設定温度を下記の通り推奨します。
冷房:27～28℃／暖房:20～21℃

・営業顧客に向けて、弊社独自のエネルギーマネジメントシステムを用いた省エネ対策を提案、推進しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	気仙沼グリーンエナジー株式会社 代表取締役 富田進太郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	宮城県気仙沼市八日町一丁目4番12号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売り事業 高圧/低圧の法人需要家(東北電力管内・東京電力管内)に対する電力の小売り供給。RE100に適合する再エネプランと通常プランを準備。 ・PPA事業 顧客敷地内ないし屋根上に弊社所有の太陽光発電設備を設置、発電した電気を販売。一定の契約期間終了後、設置した太陽光発電設備は建物の所有者に無償で譲渡。 ・ESCO事業 省エネ診断を実施、弊社所有にてLEDや空調を更新、光熱費の削減を行う。発生費用については、契約期間内に削減される光熱費からの支出とし、契約期間終了後設備を無償で譲渡。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		気仙沼グリーンエナジー株式会社 地域創生部
	連絡先	電 話 番 号	0226-25-8423
		ファクシミリ番号	なし
		電子メールアドレス	info@kesennuma-ge.jp
公 表 の 担当部署	名称		同上
	連絡先	電 話 番 号	同上
		ファクシミリ番号	なし
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 28 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせごとに対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.97	0.48

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.388	0.221	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.421	0.348	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー発電事業者と交渉を実施。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	216	8.61%	1,050	48.51%
(FIT電気)	216	8.61%	1,050	48.51%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー発電事業者と交渉を実施。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

予定なし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は、火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電力の供給先である目黒区に対し、再エネプラン電力が用いられていることを記載・PR実施。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

実施無し。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	神戸電力株式会社 代表取締役 木下 伊三見
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	兵庫県神戸市中央区江戸町85番地の1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力小売事業 弊社は、工場や大規模オフィスビルといった需要家へ小売りを目的とした、電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		神戸電力株式会社
	連絡先	電 話 番 号	078-392-0023
		ファクシミリ番号	078-392-0024
		電子メールアドレス	kanri@kobe-ep.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		神戸電力株式会社
	連絡先	電 話 番 号	078-392-0023
		ファクシミリ番号	078-392-0024
		電子メールアドレス	kanri@kobe-ep.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://kobe-ep.co.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.433	0.452	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.377	0.397	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

都内での営業は行っておらず、現需要家(高压1件)に対しては、省エネの取り組みなどを発信し、DRの促進をすすめました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

都内での営業は行っておらず、具体的な取り組みの実績はありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が高圧1件のみのため、省エネについての発信などのほかは目立った対策は行っておりません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	国際航業株式会社 代表取締役社長 土方 聡
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区北新宿2丁目21番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 弊社は公共施設への需要家様に対して小売りを目的とした電力小売り業を実施しております。 その他 自治体様向けにZEBをはじめ脱炭素コンサルティングのサービスをしています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		カーボンニュートラル推進部 エネルギーインフラグループ
	連絡先	電 話 番 号	03-4476-8062
		ファクシミリ番号	03-5656-8695
		電子メールアドレス	kouri@kk-grp.jp
公 表 の 担当部署	名称		カーボンニュートラル推進部 エネルギーインフラグループ
	連絡先	電 話 番 号	03-4476-8062
		ファクシミリ番号	03-5656-8695
		電子メールアドレス	kouri@kk-grp.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	お問い合わせに対し、個別に対応します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	1.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.345	0.422	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.560	0.490	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー発電事業者と交渉を実施。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	19.25%	152	6.33%
(FIT電気)	0	19.25%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー発電事業者と交渉を実施

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

■太陽光発電所の可能性調査を実施し、発電所建設に向けた動きを継続して参ります。
■需要家へシステム上で30分毎の使用電力量を提供し、省エネ意識の向上を促進して参ります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

省エネ設備の計画やコンサルティングを実施しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	0.535	24.63%	0.74%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

FIT非化石証書を購入し、当年度よりメニューAに調達した再エネに対して環境価値をつけました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	コスモエネルギーソリューションズ(株) 代表取締役社長 高山直樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋浜町3-3-2

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	法人向けに中心とした電力小売り事業を展開しております。 環境に配慮したグリーン電力、太陽光発電や蓄電池などを組み合わせた環境ソリューションもラインナップし、お客様の脱炭素への取組を支援致します。 グリーン電力は、コスモグループのコスモエコパワー(株)からの風力由来の電力をCO2排出量ゼロの実質再生可能エネルギー100%の電力を提供いたします。 発電事業は、千葉印西と小豆島に各2,000KWの太陽光発電を所有しており全量FIT販売を行っている。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業部 業務販売グループ
	連絡先	電 話 番 号	03-5642-8758
		ファクシミリ番号	03-5642-8742
		電子メールアドレス	ces-denki@cosmo-energy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5642-8758
		ファクシミリ番号	03-5642-8742
		電子メールアドレス	ces-denki@cosmo-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	ces-denki@cosmo-energy.co.jpにメールで問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.56	46.28

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.166	0.876	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.387	0.820	
調整後CO ₂ 排出係数	0.418	0.930	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

コスモグループ企業(コスモエコパワー)よりFIT電源特定卸契約による、トラッキング付非化石証書を購入し、需要家へグリーン電力の販売。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	3,262	34.53%	15,660	29.63%
(FIT電気)	3,262	34.53%	15,660	29.63%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

コスモグループ会社(コスモエコパワー)の調達量増加。
自社太陽光発電(FIT販売)の特定卸を計画中。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特に無し

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所有無し

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

自家消費型太陽光発電システム導入。蓄電池、グリーン電力販売。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

省エネ商材((LED照明、高効率エアコン、蓄電池)の販売

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

グループ会社のコスモエコパワー(風力発電由来)のトラッキング付非化石証書を購入し、実質再エネ電力(CO₂排出係数ゼロ)のグリーン電力メニューを策定・販売

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	サーラeエナジー株式会社 代表取締役社長 渥美 典久
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	愛知県豊橋市駅前大通一丁目55番地 サーラタワー

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 一般のご家庭・店舗などの低圧、工場・オフィスビル・商業施設などの高圧電力顧客を対象に電力小売事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	0532-34-3060
		ファクシミリ番号	0532-34-3061
		電子メールアドレス	salaeenergy@sala.jp
公 表 の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	0532-34-3060
		ファクシミリ番号	0532-34-3061
		電子メールアドレス	salaeenergy@sala.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 08 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: サーラeエナジー(株)受付				
		所在地: 愛知県豊橋市白河町100番地				
		閲覧可能時間 9:30～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.86	1.43

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.325	0.445	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.278	0.395	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

調達元事業者に対し、他排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況
再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	55	2.09%	85	2.63%
(FIT電気)	55	2.09%	85	2.63%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

調達元事業者に対し、排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

調達元事業者に対し、他自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達ができるよう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・当社が運営するポータルサイトにて、お客さまの日別・時間別使用量に加え、曜日別・月別の平均使用量をグラフで表示し、お客さまの省エネ活動及び省エネ意識の向上を図りました。
- ・当社(または販売代理店)によるお客さま先への省エネ・節電の周知を実施しました。
- ・2022年9月1日より実質CO2フリー電力オプションメニューの販売を開始しました(申込は2022年8月1日より受付開始)。
- ・サーラの電気「冬の節電プログラム2022」を実施しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・自社における省エネ・節電に努めました。
- ・エコ運転の推進(無駄なアイドリングをやめる、急発進・急加速・急ブレーキをやめる等)等を推進しました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社再エネ思考電力 代表取締役 木村賢太
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	愛媛県松山市南吉田町30-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業及びその付帯事業。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		松山本社
	連絡先	電 話 番 号	089-908-5501
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@dspower.jp
公 表 の 担当部署	名称		松山本社
	連絡先	電 話 番 号	089-908-5501
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@dspower.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 04 日 ~ 2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス:	
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社受付	
		所在地: 愛媛県松山市南吉田町30-1	
		閲覧可能時間9:00 ~ 18:00	
	☒ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	☒ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	-

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	-	-
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	-	-

*非公表のためーで表示

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非FIT太陽光の導入や環境価値取引によるCO2削減に取り組めます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	-	-
(FIT電気)	-	-	-	-

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーによる電力の比率を高めていきます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	-	-

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有無し

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家ポータルサイトを活用した電力使用量等のデータ提供を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特になし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	SustainableEnergy株式会社 代表取締役 味府 秀一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市中央区大名2丁目2-1 MIKIビル5F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	日本全国(沖縄県及び離島を除く)の需要家様に電力供給している

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		SustainableEnergy株式会社
	連絡先	電 話 番 号	092-753-8375
		ファクシミリ番号	092-753-8316
		電子メールアドレス	info@sustainableenergy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		SustainableEnergy株式会社
	連絡先	電 話 番 号	092-753-8375
		ファクシミリ番号	092-753-8316
		電子メールアドレス	info@sustainableenergy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	弊社までお問い合わせし回答				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.08	0.35

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.454	0.444	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.440	0.493	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

CO2排出の少ない電力を調達できるよう努めております

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

これから再エネ発電事業者等と交渉を行って再生可能エネルギーの電源を確保しCO2排出を削減していきます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有しておりません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家様の電気使用量のグラフ等をマイページにて表示し見える化を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社サニックス 代表取締役 宗政 寛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目1番23号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	●小売電気事業 弊社は、北海道、東北、東京、中部、北陸、関西、中国、四国、九州エリアにて、電力の小売事業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社サニックス 新電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	092-436-8898
		ファクシミリ番号	092-233-1343
		電子メールアドレス	info_pps@sanix.jp
公 表 の 担当部署	名称		同上
	連絡先	電 話 番 号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 10 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へ問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.39	2.82

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.468	0.454	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.525	0.448	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数削減に向けて、環境負荷の低い電力の調達に努めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT電気(太陽光)を調達していますが、今後も再生可能エネルギーによる電力の調達に努めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーについては利用していませんが、導入に向け適宜検討しております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電力使用状況を各需要家に提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

電気使用量、紙使用量の削減に努めています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	サミットエナジー株式会社 代表取締役 小林 政司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区内神田2-3-4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、小売電気事業、特定送配電事業を営んでおります。2001年7月1日より、関西電力管内での小売を皮切りに、同年10月1日からは中部電力管内、2004年7月1日から東京電力管内、2005年7月1日から東北電力管内、2009年6月より九州電力管内、2015年3月より北海道電力管内、2017年1月より中国電力管内、2018年4月より北陸電力管内で、2018年9月より四国電力管内で小売電気事業を開始し現在に至っております。 ・発電事業 関連会社においては、発電事業を営んでおります。発電事業所の概要は以下の通りです。 ・サミット美浜パワー株式会社(千葉県千葉市) 57.5MW (火力:都市ガス) ・サミット明星パワー株式会社(新潟県糸魚川市) 50MW (火力:木屑/石炭) ・サミット小名浜エスパワー株式会社(福島県いわき市) 56MW (火力:石炭) ・サミット半田パワー株式会社(愛知県半田市) 75MW(木質バイオマス、石炭) ・サミット酒田パワー株式会社(山形県酒田市) 50MW(木質バイオマス、石炭)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	運用管理部
	電 話 番 号	03-6370-3310
	連絡先 ファクシミリ番号	03-6370-3311
	電子メールアドレス	summit@summit-energy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称	運用管理部
	電 話 番 号	03-6370-3310
	連絡先 ファクシミリ番号	03-6370-3311
	電子メールアドレス	summit@summit-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日 ~ 2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.summit-energy.co.jp/	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	☐ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	151.65	139.76

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.457	0.438	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.280	0.289	
調整後CO ₂ 排出係数	0.452	0.426	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・グループ会社であるサミット明星パワー(株)(木屑バイオマス発電所)より、再生可能エネルギーで発電された電気の調達。
・グループバイオマス発電所(愛知県半田市:2017年6月運転開始、山形県酒田市:2018年7月運転開始)からの電気の調達。
・非化石証書の購入(183,440,107kWh)による温対法調整後排出係数の低減。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	13,523	4.07%	9,726	3.05%
(FIT電気)	11,743	3.54%	8,159	2.56%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・グループ会社であるサミット明星パワー(株)(木屑バイオマス発電所)より、再生可能エネルギーで発電された電気の調達。
・グループバイオマス発電所(愛知県半田市:2017年6月運転開始、山形県酒田市:2018年7月運転開始)からの電気の調達。
・非化石証書の購入(183,440,107kWh)。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
38	0.01%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

非FIT非化石証書に環境価値が移り、電気から環境価値が分離された事で未利用エネルギーの把握が困難になっております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

グループ会社で以下それぞれの取組を実施しております。

- ・サミット美浜パワー：発電設備のDSS(日間起動停止)を採用しているが、運転中は極力定格出力に近い運転点において運用し発電効率向上を保つ取り組みを行っており、かつ蒸気を併給する事で総合効率の向上をはかっています。
また、更なる総合効率の向上に向け、発電設備の増設を実施し、平成28年1月より営業運転を開始しております。
- ・サミット明星パワー：バイオマス燃料の混焼比率を高める努力を継続的に行っており、バイオマス比率70.7%(前年度72.4%)と高い実績で運用できた。また、設備の安定運転に努めると共に、故障の再発防止に継続して取組み、ロスの減少に努めております。同発電所においても、東日本における供給力が逼迫する局面においては稼働率を上げる運用を行っております。
- ・サミット小名浜エスパワー：東日本大震災で蒸気の供給先が被災したことにより総合効率が低下しておりますが、効率回復のために余剰蒸気を有効活用すべく蒸気タービンの増設工事を行っており、平成28年12月より営業運転を開始しております。
- ・サミット半田パワー：バイオマス比率は96.4%(前年度96.3%)と高い実績で運用できた。今後も継続して木質燃料の使用比率の向上を指向した運用を継続する。
- ・サミット酒田パワー：計画通り2018年7月より営業運転を開始し、バイオマス比率は96.9%(前年度97.9%)と高い実績で運用できた。今後も継続して木質燃料の使用比率の向上を指向した運用を継続する。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家の皆様に、新エネルギー等についての情報や、その他地球温暖化対策推進のための情報を提供しております。
- ・一部需要家に対して電気の見える化サービス(30分毎の電気使用量をWEB上で確認できるサービス)の提供を開始しており、提供範囲を広げる方針で取り進めております。
- ・サミット明星パワーにて発生したグリーン電力環境価値の販売活動を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・省エネルギー対策として、空調設定温度の管理、ノーネクタイの実施、夜間・休日のOA機器電源OFF・空調機器電源OFF等による電力量削減・空調負荷低減に取り組んでおります。
- ・本社オフィスの入ったビルへの電力供給を開始し、調達したFIT電気と非化石証書を組み合わせて実質CO2排出量ゼロの電気を供給した。その電気を使用することで事業活動に伴うCO2排出量の低減を行っております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	0.000	100.00%	100.00%	0.000	100.00%	23.54%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	0.462	87.14%	11.27%	0.455	100.00%	11.86%
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書を購入し、メニューAに調達した再エネに対して環境価値を付与しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社シーエナジー 代表取締役社長 安井 稔
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	愛知県名古屋市中区東桜一丁目13番3号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	【電力小売販売事業】 弊社は卸元の「ダイヤモンドパワー株式会社」から電力を購入し、電力小売事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		お客さまサービス課
	連絡先	電 話 番 号	052-950-3974
		ファクシミリ番号	052-950-3971
		電子メールアドレス	cenery.denki@cenery.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		お客さまサービス課
	連絡先	電 話 番 号	052-950-3974
		ファクシミリ番号	052-950-3971
		電子メールアドレス	cenery.denki@cenery.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせの際は、メール・FAX 等により対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.98	0.79

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.368	0.454	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.312	0.398	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
- ・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
- ・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
- ・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社CDエナジーダイレクト 代表取締役社長 八木 貴央
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋室町四丁目5番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は以下の事業を行っております。 ・電力・ガスの販売 ・エネルギーサービスの販売 ・暮らし及びビジネス全般を支えるサービスを中心とした付加価値サービスの販売

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		計画部
	連絡先	電 話 番 号	03-6281-9581
		ファクシミリ番号	03-6281-9586
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		計画部
	連絡先	電 話 番 号	03-6281-9581
		ファクシミリ番号	03-6281-9586
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せの際は、メール・FAX等により対応致します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	283.80	372.34

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.383	0.449	99.60%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.291	0.369	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

balancing groupとして、再生可能エネルギーの積極的な活用拡大および国の固定価格買取制度などに基づく再生可能エネルギーの着実な購入を行ってきました。
把握率が100%未満になっている理由は、前年度排出係数を持たない新規参入事業者からの受電を一部含むためです。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

balancing groupとして、再生可能エネルギーの積極的な活用拡大を行ってきました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

balancing groupとして、廃棄物等の未利用エネルギーを利用して発電した電力を調達してきました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・balancing groupとして、契約先発電所の熱効率向上に向けて、より効率の良い運転・制御方法について働きかけて参りました。
・balancing groupとして、指令値にて稼動する契約発電所においては可能な範囲で高効率化運転となる(負荷率の高い)指令を指向するべく、働きかけて参りました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客さまの省エネ意識の向上に貢献できるよう、WEBによる使用電力量等のデータ提供を実施いたしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

① 社有車を持たない経営方針を継続しております。
② 本社オフィス内において、使用していない会議室の消灯や、冬場のオフィスを加湿し、空調の設定温度を低めにするなど、省エネ・節電に努めております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社シーラパワー 代表取締役 淵脇 健嗣
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	愛知県名古屋市中区丸の内二丁目18番14号LANDSQUARE MARUNOUCHI2階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電気小売業 現在都内では主に親会社であるSYLAが所有しているマンション向けに電力を供給しています。今後グループ内外問わず顧客を獲得し、またグループ会社が設置する太陽光およびバイオマス発電所から電力供給を受けることを検討しております。 ・供給している電力は全量非化石証書を購入しており、再エネ100%の電力を需要家に届けています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社シーラパワー
	連絡先	電 話 番 号	0528-90-7004
		ファクシミリ番号	0528-90-7003
		電子メールアドレス	info@syla-power.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社シーラパワー
	連絡先	電 話 番 号	0528-90-7004
		ファクシミリ番号	0528-90-7003
		電子メールアドレス	info@syla-power.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 03 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社シーラパワー				
		所在地: 愛知県名古屋市中区丸の内二丁目18番14号LANDSQUARE MARUNOUCHI2階				
		閲覧可能時間 10:00～18:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.400	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.331	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

中部エリアにてグループ会社で太陽光発電所を所有、シーラパワーへ供給を開始
今後東京エリアにも展開予定。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

中部エリアにてグループ会社で太陽光発電所を所有、シーラパワーへ供給を開始
今後東京エリアにも展開予定。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在未利用エネルギーの利用計画はございませんが、未利用エネルギー電源の入札情報等収集し、経済性を勘案の上、最大限に努める方針です。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有無

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様へ使用電力量のデータを提示し、お客様の電力使用量について意識を持っていただくようにしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィスでのエネルギー使用を抑制するため社内ではクールビズを促進し、不要な照明をこまめに消す等実施しております。また、外出時には極力公共交通機関を利用する等、温室効果ガス抑制を意識した取組みを実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	1.90%	1.90%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

実績なし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社リエネ 代表取締役 西田 恵介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号 渋谷ソラスト8F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社は、東急不動産の再エネ事業ブランド「ReENE」の理念を実現する東急不動産の子会社(100%出資)です。日本のエネルギー自給率の向上と地域との共生・相互発展、さらにはその先の脱炭素社会の実現を目指すべく、太陽光発電所・風力発電所・バイオマス発電所の開発、並びに稼働管理といった受託業務事業、環境経営の第一歩をお手伝いする「リエネでんき」のご提供等の小売電気事業、PPAモデルの導入として屋根置き太陽光発電の自社開発事業等を行っています。 ※2022年12月5日付で株式会社Shared Energyより事業譲渡を受け、小売電気事業者として登録されました。 ※今般の報告書は、株式会社Shared Energyによる2022年4月～8月の供給実績に基づく報告です。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギーソリューション部 ソリューショングループ
	連絡先	電 話 番 号	03-6455-3819
		ファクシミリ番号	03-6416-3264
		電子メールアドレス	reene_support@reene.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		エネルギーソリューション部ソリューショングループ
	連絡先	電 話 番 号	03-6455-3819
		ファクシミリ番号	03-6416-3264
		電子メールアドレス	reene_support@reene.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 06 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へのお問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.48	0.11

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.462	0.411	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.474	0.437	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

親会社である東急不動産株式会社にて太陽光、風力、バイオマス発電所の電源開発に取り組んでおり、総事業数88、定格容量は1,622MW(一般家庭約74万世帯分に相当)に達しており、CO2削減量は1,527,000t/年となっています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

デジタルグリッド社のAI技術を活用した電力取引プラットフォーム「デジタルグリッドプラットフォーム」を活用し、デジタルグリッド社の取次店として再エネをはじめとする電力を供給するプラン「リエネでんき」を提供しています。再エネの提供については、東急不動産が保有、または今後開発する再生可能エネルギー電源を活用した環境価値付きプランのほか、お客さまが所有する遊休地等への再生可能エネルギー発電所建設など、コーポレート PPA のご提案もおこなっています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社火力発電設備の所有はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

デジタルグリッド社のAI技術を活用した電力取引プラットフォーム「デジタルグリッドプラットフォーム」を活用し、デジタルグリッド社の取次店として再エネをはじめとする電力を供給するプラン「リエネでんき」を提供しています。再エネの提供については、東急不動産が保有、または今後開発する再生可能エネルギー電源を活用した環境価値付きプランのほか、お客さまが所有する遊休地等への再生可能エネルギー発電所建設など、コーポレートPPAのご提案もおこなっています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

親会社である東急不動産は、施設同社事業所および保有施設の244施設の使用電力について100%再生可能エネルギーへの切り替えが完了しており、現在RE100事務局であるCDPへRE100達成を申請中です。

※RE100の対象範囲とならない、売却又は取壊し予定案件及び当社がエネルギー管理権限を有しない一部の共同事業案件を除きます。

※RE100が認めるグリーンガスが国内市場に存在しないため、コジェネレーション自家発電による電力を除きます。なお、東京ガス社が供給するカーボンニュートラルガスを採用することで、脱炭素を実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネウィル 代表取締役社長 坂根 多加弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内三丁目1番1号国際ビル

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	【エネルギー関連事業】 再生可能エネルギー発電施設の開発、EPC(設計・調達・建設)、O&M(運営管理)、及び関連するコンサルティング、新電力事業、アセット／ファンドマネジメント。 【地域創生関連事業】 地域エネルギー事業、電力小売、省エネソリューション。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		地域創生部
	連絡先	電 話 番 号	03-4476-8054
		ファクシミリ番号	03-3217-1811
		電子メールアドレス	info_denryoku@jagenergy.jp
公 表 の 担当部署	名称		地域創生部
	連絡先	電 話 番 号	03-4476-8054
		ファクシミリ番号	03-3217-1811
		電子メールアドレス	info_denryoku@jagenergy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	お問合せに対し、個別に対応します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.91	1.32

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.487	0.491	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.500	0.472	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー発電事業者と交渉を実施。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー発電事業者と交渉を実施。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の保有はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・太陽光発電所の開発を継続し、バイオマス発電所、風力発電所については発電所建設に向けた動きを継続して参ります。
- ・需要家向けにシステム上で30分毎の使用電力量を公開し、省エネ意識の向上を促進して参ります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・太陽光開発グループ、風力グループ、バイオマスグループを設置しており、今後も再生エネルギー発電事業を推進して参ります。
- ・オフィスの節電・空調の温度設定。クールビズを実施しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

実績なし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム湘南・神奈川
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	神奈川県横須賀市平成町1-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		JCOM株式会社 電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		JCOM株式会社 電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署にて問い合わせ対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	15.41	14.53

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.424	0.392	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.464	0.391	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

仕入れ先におけるFIT電気等の調達実績に基づき、排出係数が低減しました。
また、非化石証書を購入し、調整後排出係数の低減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	3,859	10.61%	4,542	12.27%
(FIT電気)	3,859	10.61%	4,542	12.27%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

仕入れ先におけるFIT電気等の調達実績に基づき、利用量・利用率ともに向上しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は、未利用エネルギー等の調達はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

家庭向けデマンドレスポンスの実証実験を通じ、お客さまのライフスタイルに応じたご無理のない範囲で節電意識を高めていただき、電力需給のひっ迫への対応並びにCO2排出量削減への取り組みを実施しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

放送・通信事業において、伝送路の給電効率の向上や物流業務の効率化、ライドシェア「J:COM MaaS」による営業車両の削減等に取り組みました。また、電力事業では、お支払いいただく電気料金の一部で森林保護活動を支援する「グリーンプログラム」を推進しました。J:COM電力の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

実質再生可能エネルギー100%「J:COM電力グリーンメニュー」の提供を開始しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム千葉
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	千葉県浦安市入船1-5-2 NBF新浦安タワー17F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		JCOM株式会社 電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		JCOM株式会社 電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署にて問い合わせ対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	10.68	10.37

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.424	0.392	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.464	0.435	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

仕入れ先におけるFIT電気等の調達実績に基づき、排出係数が低減しました。
また、非化石証書を購入し、調整後排出係数の低減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	2,674	10.61%	3,242	12.27%
(FIT電気)	2,674	10.61%	3,242	12.27%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

仕入れ先におけるFIT電気等の調達実績に基づき、利用量・利用率ともに向上しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は、未利用エネルギー等の調達はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

家庭向けデマンドレスポンスの実証実験を通じ、お客さまのライフスタイルに応じたご無理のない範囲で節電意識を高めていただき、電力需給のひっ迫への対応並びにCO2排出量削減への取り組みを実施しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

放送・通信事業において、伝送路の給電効率の向上や物流業務の効率化、ライドシェア「J:COM MaaS」による営業車両の削減等に取り組みました。また、電力事業では、お支払いいただく電気料金の一部で森林保護活動を支援する「グリーンプログラム」を推進しました。J:COM電力の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

実質再生可能エネルギー100%「J:COM電力グリーンメニュー」の提供を開始しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジェイコム東京
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都練馬区桜台1-1-6

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	関東地区の一部地域においてケーブルテレビ、インターネット、電話、モバイル、電力事業を展開しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		JCOM株式会社 電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		JCOM株式会社 電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6365-8035
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ML_JCOM_DENRYOKU@jupiter.jcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署にて問い合わせ対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	391.00	368.94

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.424	0.392	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.436	0.399	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

仕入れ先におけるFIT電気等の調達実績に基づき、排出係数が低減しました。
また、非化石証書を購入し、調整後排出係数の低減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	97,939	10.61%	115,341	12.27%
(FIT電気)	97,939	10.61%	115,341	12.27%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

仕入れ先におけるFIT電気等の調達実績に基づき、利用量・利用率ともに向上しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は、未利用エネルギー等の調達はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

家庭向けデマンドレスポンスの実証実験を通じ、お客さまのライフスタイルに応じたご無理のない範囲で節電意識を高めていただき、電力需給のひっ迫への対応並びにCO2排出量削減への取り組みを実施しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

放送・通信事業において、伝送路の給電効率の向上や物流業務の効率化、ライドシェア「J:COM MaaS」による営業車両の削減等に取り組みました。また、電力事業では、お支払いいただく電気料金の一部で森林保護活動を支援する「グリーンプログラム」を推進しました。J:COM電力の加入者数に応じて「CO2吸収量クレジット」を購入することで、その売上が森林を守る活動に使われる仕組みとなっております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

実質再生可能エネルギー100%「J:COM電力グリーンメニュー」の提供を開始しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社JTBコミュニケーションデザイン 代表取締役 古野 浩樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝三丁目23番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 観光事業者の高圧需要家向けへ電力を供給

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		ソーシャルビジネス局
	連絡先	電 話 番 号	03-5657-0622
		ファクシミリ番号	03-5657-0644
		電子メールアドレス	energy@jtbcom.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		ソーシャルビジネス局
	連絡先	電 話 番 号	03-5657-0622
		ファクシミリ番号	03-5657-0644
		電子メールアドレス	energy@jtbcom.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	本件でお問い合わせいただいた場合、担当部署で対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.34	1.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.525	0.381	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.480	0.380	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

取組実績なし

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績なし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

取組実績なし

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

取組実績なし

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

メニュー別供給は行っていない。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	JPエネルギー株式会社 代表取締役 山本 健之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	愛知県名古屋市中村区名駅四丁目6番23号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社は、主に中小企業、店舗など個人事業主向けの低圧電力の小売を目的とした電力事業を実施しています。 法人・個人宅問わずに安定したエネルギーを低価格で供給するため、それぞれに特化したサービス、料金プランをご用意しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新電力推進事業部
	連絡先	電 話 番 号	052-559-5492
		ファクシミリ番号	052-559-5493
		電子メールアドレス	support@jp-ene.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		新電力推進事業部
	連絡先	電 話 番 号	052-559-5492
		ファクシミリ番号	052-559-5493
		電子メールアドレス	support@jp-ene.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へ問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.75	1.42

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.476	0.443	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.521	0.500	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

削減に向けた対策として、再生可能エネルギーの調達を視野に入れておりますが、2022年度は調達実績なし。市場調達以外の電源確保を直近の課題に検討を続ける方針です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2022年度の再生可能エネルギーの調達実績はありません。
引き続き、近年中に再生可能エネルギーの調達を視野に入れて検討を続ける方針です。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーに関する調達実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様ページにて、30分値の確認が出来るように実装。
お客様へ省エネ意識を持ってもらうためのアプローチ及び、マイページの説明に注力しております。
マイページのログイン状況が80%を超え、随時電気使用量が確認できる方法の訴求という点では順調に推移いたしました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

2022年度は、取り組み実績なし。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

2022年度は、取り組み実績なし。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	シェルエナジー株式会社 代表取締役社長: 吉田 康子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内1丁目11番1号 パシフィックセンチュリープレイス丸の内12階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力小売事業: 弊社は、工場やビルの需要家などへの電力小売事業を実施しております。 発電事業: 弊社関係会社が新潟県にガスエンジン発電所(出力8万5,800kW)を保有しております。都内への供給はございません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		シェルエナジージャパン
	連絡先	電 話 番 号	03-3218-1877
		ファクシミリ番号	03-3218-1777
		電子メールアドレス	shellenergyjapan@shell.com
公 表 の 担当部署	名称		シェルエナジージャパン
	連絡先	電 話 番 号	03-3218-1877
		ファクシミリ番号	03-3218-1777
		電子メールアドレス	shellenergyjapan@shell.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 31 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 弊社事務所書棚スペース				
		所在地: 東京都千代田区丸の内1丁目11番1号 パシフィックセンチュリープレイス丸の内12F				
		閲覧可能時間 9:00-17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.24	0.16

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.325	0.433	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.275	3.655	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非化石証書の調達等

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在は再生可能エネルギーの発電設備を所有していないが開発中です。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーを利用しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社グループ保有発電所の熱効率については対外的な公表はしておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特になし

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

東京電力エリア外にて非化石証書を活用した低CO2排出係数メニューの電気を販売しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

東京電力エリア外にて非化石証書を活用した低CO₂排出係数メニューの電気を販売しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社シグナストラスト 代表取締役 塚本 州
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都目黒区目黒1丁目6-17 Daiwa 目黒スクエア 9F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力小売事業 弊社は、小規模な店舗やオフィス、個人のお客様などへの小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エビス電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6452-2968
		ファクシミリ番号	03-6452-2978
		電子メールアドレス	info@ebisudenryoku.com
公 表 の 担当部署	名称		エビス電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6452-2968
		ファクシミリ番号	03-6452-2978
		電子メールアドレス	info@ebisudenryoku.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 12 月 10 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://ebisudenryoku.com/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.77	2.28

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.351	0.400	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.295	0.344	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電気利用効率化促進対策事業に採択され1298契約参加され40%程節電達成により排出係数削減に尽力をそそげた

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状取り組みなし

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取り組みなし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・30分毎の使用量が可能なマイページ運用の促進
- ・当社グループ会社と連携してお客様の省エネ診断を実施することを検討しております。→実施できず

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

(昨年度)
節電チャレンジに参加し、地球温暖化対策に努めた

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

とくになし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	四国電力株式会社 取締役社長 社長執行役員 長井 啓介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒760-8573 香川県高松市丸の内2番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■資本金:1455億円(2022年度末) ■サービス区域:四国エリア(徳島県、高知県、愛媛県(一部を除く)、香川県(一部を除く))、東京エリア(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県(富士川以東))、関西エリア(大阪府、京都府、奈良県、滋賀県、和歌山県、兵庫県(赤穂市福浦を除く)、福井県(三方郡美浜町以西)、三重県(熊野市の一部、南牟婁郡紀宝町、南牟婁郡御浜町)、岐阜県(不破郡関ヶ原町の一部))、中国エリア(鳥取県、島根県(隠岐諸島[島後, 中ノ島, 西ノ島, 知夫里島]を除く)、岡山県、広島県、山口県(見島を除く)、兵庫県の一部、香川県の一部、愛媛県の一部)における電気の供給。 ■発電設備(2022年度末) ・水力発電所 : 57箇所 1,153千kW ・火力発電所 : 4箇所 3,235千kW ・原子力発電所 : 1箇所 890千kW ・太陽光発電所 : 1箇所 2千kW <合計>63箇所 5,280千kW ■契約口数:2,546千口(2022年度末) ■取締役社長 社長執行役員:長井 啓介

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		四国電力株式会社 総合企画室 経営企画部 カーボンニュートラル推進グループ
	連絡先	電話番号	087-821-5061
		ファクシミリ番号	087-825-3018
		電子メールアドレス	cn@yonden.co.jp
公表の 担当部署	名称		四国電力株式会社 総合企画室 経営企画部 カーボンニュートラル推進グループ
	連絡先	電話番号	087-821-5061
		ファクシミリ番号	087-825-3018
		電子メールアドレス	cn@yonden.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	電話またはFAXにてご連絡いただければ対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	102.02	143.68

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.489	0.370	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.747	0.775	
調整後CO ₂ 排出係数	0.533	0.447	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

○伊方発電所の安全・安定運転、火力発電所の熱効率の維持・向上、再生可能エネルギーの活用などに取り組み、CO₂排出係数の極力低減に努めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	38,029	18.24%	58,053	14.96%
(FIT電気)	18,895	9.06%	44,132	11.37%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

○当社は、次のような方策に取り組むことで再生可能エネルギーを極力活用しています。
・水力発電所の設備更新の機会を捉えた、高効率水車を採用することで発電効率の向上による、出力増強
・再生可能エネルギー電源の新規開発
・太陽光・風力などの電力購入

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
5,982	2.87%	235	0.06%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

○当社は副生ガス、廃棄物等の未利用エネルギーを利用した発電を極力活用しています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

○日頃の機器の点検・補修や運転管理を適切に行うとともに、既存の火力発電設備を高効率の発電設備に更新(西条発電所1号機:2023年)するなど、熱効率の維持・向上に努めています。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

○当社は、ホームページやパンフレット、当社の会員制無料Webサイト「よんでんコンシェルジュ」等を通じて、省エネ情報の提供などを積極的に行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

○オフィスの電気使用量の削減に取り組んでいます。
○電気自動車・プラグインハイブリッド車を含む低公害車率の向上に取り組んでいます。
○廃棄物の削減・有効利用に取り組んでいます。
○エネルギー利用に関するコンサルティング活動やヒートポンプ蓄熱システムの普及拡大などに取り組み、省エネルギーを推進しています。
○SF₆ガスやフロンガスなどCO₂以外の温室効果ガスについても、排出抑制に努めています。
○CO₂回収・貯留(CCS)、水素・アンモニア関連技術などの地球温暖化対策技術の調査・研究に取り組んでいます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	静岡ガス&パワー株式会社 代表取締役 上木 敏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	静岡県富士市津田260番地の12

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 静岡県内を中心に電力の販売を行っている。 ・発電事業 小売のお客さまへ販売する電気の発電事業。静岡県富士市に自社の発電所を保有している。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		総務グループ
	連絡先	電 話 番 号	0545-55-1333
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	sgp@shizuokagas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		総務グループ
	連絡先	電 話 番 号	0545-55-1333
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	sgp@shizuokagas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 12 月 28 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他		メールまたはFAXにて対応 問い合わせ先:メールアドレス sgp@shizuokagas.co.jp FAX番号 054-283-1724				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.455	94.32%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.380	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.420	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギー電源の開発・取得
・把握率100%に満たない理由は、一部調達先の排出係数根拠資料の提出が困難であるため、一部未把握とした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギー電源の開発・取得

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

差圧発電の運用

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電力需給逼迫時のデマンドレスポンスの実施

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

クールビズ

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	自然電力株式会社 代表取締役 磯野 謙
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市中央区荒戸1-1-6

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	自然電力グループは「青い地球を未来につなぐ。」というPurpose(存在意義)のもと、太陽光・風力・水力等の自然エネルギー発電所の開発・建設までのサービスをワンストップで提供をしており、持続可能な社会の構築に向けて積極的に活動する企業様・一般消費者様のニーズにお応えします。 事業内容： 自然電力株式会社では、太陽光・風力・小水力等の自然エネルギー発電所の発電事業(IPP)、事業開発・資金調達、アセットマネジメントを行っています。 また、グループ会社であるjuwi(ユーイ)自然電力株式会社・juwi自然電力オペレーション株式会社では、太陽光や風力等、自然エネルギー発電所のEPC(設計・調達・建設)、O&M(運営・保守)等を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		事業企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-3868-3391
		ファクシミリ番号	03-3868-2455
		電子メールアドレス	se_retail_operation@shizenenergy.net
公 表 の 担当部署	名称		事業企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-3868-3391
		ファクシミリ番号	03-3868-2455
		電子メールアドレス	se_retail_operation@shizenenergy.net

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 自然電力株式会社東京オフィス				
		所在地: 東京都文京区本郷5-33-10				
		閲覧可能時間 平日 10:00～17:00(年末年始除く)				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	3.19	1.70

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.378	0.457	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.000	0.014	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2022年度の販売電力量に関しては、非化石価値取引市場で非化石証書(FIT)を購入することにより、低い「CO₂ 排出係数(調整後)」の電気を実現しています。
なお、慢性的な市場価格の高騰に伴い、2022年11月末をもって電力小売事業を終了致しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	809	9.57%	0	0.00%
(FIT電気)	809	9.57%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・環境経営/企業活動、国際イニシアティブ「RE100」に関するCO2削減に興味・関心のある都内事業者様へのご支援を行っています。
・各種講演・セミナー・イベントなどで、自然エネルギー100%の社会実現に向けた啓もう活動を行っております

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・弊社の行動指針には、「地球を楽しもう」「地球の未来に責任を持とう」などがあります。
これらを体現すべく、空調設定温度28℃(夏季)及び19℃(冬季)の徹底などオフィスでの対策はもちろんのこと、「海部山部」といった自然を楽しむ活動を通して、自然電力グループ社員自身が、地球温暖化および自然エネルギー100%社会に向けた気づきを得るような場を設けています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

2022年度はメニューごとに非化石証書を充てる割合を変化させることで、調整後CO₂排出係数を下げる取り組みを行いました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	シナネン株式会社 代表取締役 清水直樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区三田3丁目5番27号住友不動産三田ツインビル西館6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	(発電事業概要) 小売事業実施のために、FIT及び非FIT発電所を所有しています。 (小売事業概要) シナネン株式会社は、オフィスビルや工場、倉庫等の特別高圧・高圧需要家様から 一般家庭など低圧需要家様に対して小売電気事業を行っております。 また、環境に配慮した実質再エネ比率メニューや排出係数メニューのご提供に加え より積極的に環境貢献・保護活動にご参加いただける、あかりの森プロジェクトという取り組みを実施しています。需要家様から電気料金の一部をプロジェクト費用として頂戴すると同時に、弊社も同額を支出することで、クリーンなエネルギーを使うだけでなく、持続可能な社会にむけ、一歩踏み込んだ支援を需要家様と一緒にを行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		環境エネルギー事業本部 電力事業推進部 電力営業企画チーム
	連絡先	電 話 番 号	03-6478-7885
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		環境エネルギー事業本部 電力事業推進部 電力営業企画チーム
	連絡先	電 話 番 号	03-6478-7885
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 08 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署で適宜開示します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	19.60	26.23

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.449	0.424	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.512	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.463	0.509	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

環境配慮に対するニーズに応えるため
環境配慮メニュー(実質再エネメニュー及び排出係数メニュー)の拡販を行い、
J-クレジット及び非化石証書を購入し調整後CO2排出係数の削減に貢献しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,035	2.37%	1,060	1.71%
(FIT電気)	1,035	2.37%	1,044	1.69%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT及び非FIT太陽光発電所から調達した電力を電力小売に最大限活用しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・再生可能エネルギー比率メニューや排出係数メニューなどの環境配慮メニューを提供しました。
- ・行政と提携し、再生可能エネルギーメニューの認知向上、導入促進を検討しました。
- ・デマンドレスポンスサービスを提供し、電力の効果的な使用の周知を行いました。
- ・ホームページよりお客様の電気使用量のグラフ等の作成により見える化を行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・ノーネクタイなどのクールビズ等の推進

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	0.487	10.00%	0.04%
メニューE	-	-	-	0.290	0.00%	0.00%
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	0.490	0.00%	0.00%
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	0.295	54.46%	3.02%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・非化石証書を購入して対応をしました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	Q.ENESTでんき株式会社 代表取締役 張 熙載
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	東京都港区芝四丁目10番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 ・電力の売買業務及び売買の仲介業務 ・省エネルギーに関するコンサルティング業務 ・CO2排出権に関わる業務及び受託・代行 ・前各号に付帯関連する一切の業務

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		Q.ENESTでんき株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-5484-7501
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	supply@qenest-denki.com
公 表 の 担当部署	名称		Q.ENESTでんき株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-5484-7501
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	supply@qenest-denki.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 09 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	お問い合わせをいただいた際に開示				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	7.88	22.37

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.390	0.411	99.20%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.349	0.388	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電力調達時に条件が同じ場合、CO2排出係数の低い会社からの調達を推進しております。
一部の需要家には非化石証書を活用したプランの案内を開始しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

グループ会社で開発された太陽光発電所からの調達の推進

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績は特にありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

■弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

実質再エネ100%のプランを開発し販売開始しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

■クールビズ・ウォームビズや退室・退勤時の電気消灯等を励行し、節電に取り組んでおります。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

実質再エネメニューの販売を開始しました

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	芝浦電力株式会社 代表取締役 中路 尚文
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市中央区那の津三丁目9番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力の売買及び仲介業務 発電及び電力の供給業務 自然エネルギーの供給業務 送配電業務 発電、送電、変電並びに機械、器具等の売買及び賃貸借 エネルギー関連設備の工事、維持及び運用に関する業務 発電・受電設備の保安、管理業務 蓄電システムその他エネルギー商品の調達、販売 セミナー、研修会の企画及び開催 温室効果ガス排出権の取得、譲渡及びその他の取引並びに媒介又は代行 前各号に附帯関連する一切の業務

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	092-718-0051
		ファクシミリ番号	092-718-0052
		電子メールアドレス	electric@shibaura-group.com
公 表 の 担当部署	名称		エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	092-718-0051
		ファクシミリ番号	092-718-0052
		電子メールアドレス	electric@shibaura-group.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署に問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.14

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.453	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.457	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特にございません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー導入に至りませんでした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

ございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

個別の需要家ページに電気使用状況・電気料金を表示し、効率的な電気使用方法をお客様へ推奨しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・本社に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーを自家消費しています。
- ・本社内で電気使用状況を毎月公表し、節電を意識していただいています。
- ・不要時は、室内照明を消灯する様努めています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特にございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ジャパネットサービスイノベーション 代表取締役社長 茨木 智設
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市中央区天神1-10-20 天神ビジネスセンター12階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	自社で展開しているジャパネットカード利用者に対して 低圧分野向けプランを提供しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		サービスソリューション課
	連絡先	電 話 番 号	092-235-9777
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ji_payments_serv@japanet.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		サービスソリューション課
	連絡先	電 話 番 号	092-235-9777
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ji_payments_serv@japanet.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署への問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.18	0.55

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.437	0.400	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.381	0.344	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特に具体的な対策、取組実績はございませんが、
排出係数の削減に向けて調達先と連携し対応を検討しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特に具体的な対策、取組実績はございませんが、
排出係数の削減に向けて調達先と連携し対応を検討しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では未利用エネルギー等による発電および他社からの調達は想定しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

現時点で地球温暖化の対策に関して具体的な措置は実施しておりません。

今後は、需要家向けに再生可能エネルギーの割合が高いプラン提供の検討や
非FIT電源の調達により再エネ電源の普及・拡大と二酸化炭素排出量の削減に努めます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

グループ企業を含め、再エネ電源の普及・拡大と二酸化炭素排出量の削減に努めます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

現時点で排出係数に関する具体的な取組は実施しておりません。

今後は、提供プラン等を含め検討いたします。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	Japan電力株式会社 代表取締役 管 康輔
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市西区靱本町1丁目20-13

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 沖縄を除く全てのエリアにて高圧・低圧の電力需要者(主に中小工場、オフィスビル、小売店舗等)に対し、電力供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新電力事業部 業務推進課
	連絡先	電 話 番 号	06-7713-2400
		ファクシミリ番号	06-7713-2402
		電子メールアドレス	support@japaden.com
公 表 の 担当部署	名称		新電力事業部 業務推進課
	連絡先	電 話 番 号	06-7713-2400
		ファクシミリ番号	06-7713-2402
		電子メールアドレス	support@japaden.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 11 月 10 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.japaden.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.96	6.73

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.461	0.443	84.12%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.409	0.490	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

調達費用の削減のため、太陽光発電所からの買取をとりやめる案件が増えたことにより、排出係数削減に向けた行動は十分に行えませんでした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	15	0.12%	0	0.00%
(FIT電気)	15	0.12%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

住宅用太陽光発電設備の卒FIT電源買取など低圧小規模の再生エネルギー調達増加を計画しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

火力発電所を保有しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

全ての需要者様に対し使用電力量の見える化が可能となるシステムを導入しており、節電の取り組みに役立てて頂いております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

エアコンの温度設定や、不要なビニール袋をしない取組みをおこなっております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

供給なし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社新出光 代表取締役 出光泰典
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市博多区上呉服町1-10

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力小売事業 石油類の販売(ガソリン、灯油、軽油、A重油、C重油、潤滑油、アスファルト) LNG(液化天然ガス)、LPGの販売 売電事業 太陽光発電システムの販売、蓄電池の販売(設計・施工) レンタカー、新車中古車販売・買取、カーケアショップ(整備工場)の運営 アドブルー、LEDの販売 不動産事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業部 電力事業課
	連絡先	電 話 番 号	092-291-4160
		ファクシミリ番号	092-271-0946
		電子メールアドレス	idexg00126@idex.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力事業部 電力事業課
	連絡先	電 話 番 号	092-291-4160
		ファクシミリ番号	092-271-0946
		電子メールアドレス	idexg00126@idex.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社6F電力事業課				
		所在地: 福岡県福岡市博多区上呉服町1番10号				
		閲覧可能時間 平日9:00 ～ 17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	8.01	7.32

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.476	0.457	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.497	0.467	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非化石証書の購入

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	58	0.34%	0	0.00%
(FIT電気)	58	0.34%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

発電所の建設についても電力業界の見通しが不明瞭なため実施していない。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの調達予定はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社火力発電所は保持していない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家へWEB上での電気使用量の提供。
- ・需要家へ最大需要電力が設定値を超えた場合にメールで通知する。
- ・需要家へのEMSによる省エネ提案
- ・自家消費太陽光の提案

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	シン・エナジー株式会社 代表取締役社長 乾 正博
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	兵庫県神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館14階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	【エネルギーの総合プロデュース&エンジニアリング企業】 これからの「電力会社」として、エネルギーを創るところから賢く使うところまでのサービスをワンストップで提供し、持続可能な社会の実現を目指しています。 ■創エネ事業 「エネルギーの地産地消」や「小規模分散型エネルギー社会」を目指し、全国規模で再生可能エネルギー(バイオマス・太陽光・地熱・水力など)の開発を進めています。 ■新電力事業 地域で創った電気を地域内で消費するために、単に電気を安くすることだけではなく地域に貢献する価値あるサービスを提供しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		需給管理部
	連絡先	電 話 番 号	078-600-2665
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	symene_pps@symenergy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		需給管理部
	連絡先	電 話 番 号	078-600-2665
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	symene_pps@symenergy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: シン・エナジー株式会社				
		所在地: 神戸市中央区御幸通8-1-6 14階				
		閲覧可能時間 10:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	45.03	36.45

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.426	0.469	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.380	0.450	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

CO2削減の重要性について認識し、再エネ電源の調達や再エネメニューの検討を実施しました。
※前年度排出係数を持たない新規参入事業者からの受電があるため、未把握の部分あり

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	806	1.04%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの普及を推進するべく、現在再エネ電源の調達や再エネメニューを検討しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社ではこれまでに未利用エネルギーを利用した発電を推進し、着実に実績を蓄積してきました。電源開発の種類は、未利用温泉熱を利用した地熱発電、地元未利用木材を利用したバイオマス発電、位置エネルギーを利用した小水力発電など多岐にわたります。未利用エネルギーを利用した発電による電気の供給量を今後いっそう増加させるよう各地で電源開発に取り組んでいます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電を有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・電源開発に係る取り組み方針
- ①地域に密着した環境に優しいクリーンエネルギーの開発
- ②再エネ電源からの売電事業の進行
- ③海外の水力発電開発プロジェクトへの参画

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

全社を挙げて、クールビズ・ウォームビズ・昼休みの消灯・サマータイム導入等、積極的な節電を実施しました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	新電力いばらき株式会社 代表取締役 飯村真樹
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	茨城県水戸市常磐町1-1-9 FSビル2F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	現在小売電気事業は行っておりません。 小売電気事業者と取次契約を行い、需要家に対し小売電気事業者より供給される電力の販売をしています。 需要家は、主に弊社のグループ会社になります。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		業務グループ
	連絡先	電 話 番 号	029-225-6670
		ファクシミリ番号	029-225-6010
		電子メールアドレス	sdi@firststage.biz
公 表 の 担当部署	名称		業務グループ
	連絡先	電 話 番 号	029-225-6670
		ファクシミリ番号	029-225-6010
		電子メールアドレス	sdi@firststage.biz

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 05 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせ時、個別対応いたします				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.437	0.565	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.381	0.509	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度より、小売電気事業者との取次契約にて運用しているため自社での取組実績はありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度より、小売電気事業者との取次契約にて運用しているため自社での取組実績はありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度より、小売電気事業者との取次契約にて運用しているため自社での取組実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

現在、小売電気事業者との取次契約にて運用のため、実施予定はありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

現在、小売電気事業者との取次契約にて運用のため、実施予定はありません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

現在、小売電気事業者との取次契約にて運用のため、取組実績はありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社翠光トップライン 代表取締役 上条昌輝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都文京区湯島3-17-1 2階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	●小売電気事業 弊社は、オフィス・店舗・工場など事業者への小売りを目的とした電力小売り事業を実施しております。 ●その他 希望する需要家様には「排出係数を調整した電気」を販売いたします。また「使用する電気そのものを軽減する」設備導入などのご提案をいたします。 ●省エネルギー診断 弊社が参画しております。「エコファーム推進機構」では無料の省エネ診断事業を行っており、小売電気創業以来、電気を販売する一方で「省電力」「省コスト」を積極的にご提案する方針で進めております。中小企業事業者様の省エネ支援をメインに活動しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギーソリューション事業部
	連絡先	電話番号	03-5688-3177
		ファクシミリ番号	03-5688-3277
		電子メールアドレス	energy@suikohtl.com
公表の 担当部署	名称		エネルギーソリューション事業部
	連絡先	電話番号	03-5688-3177
		ファクシミリ番号	03-5688-3277
		電子メールアドレス	energy@suikohtl.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	2022年10月31日をもって供給休止中				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.25	0.31

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.475	0.440	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.521	0.464	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

①需要家の電気使用状況が30分ごと・日・月単位で数値化及びグラフ化されるシステム導入しより電力の「見える化」を実施し、省エネの意識向上を図るとともに、②太陽光発電、蓄電池の導入を勧めております。また、③再生可能エネルギーの調達、Jクレジットや非化石価値証書の活用を推進しております。(①②は実施済 ③は実施に至っておりません。) ここまでは昨年と同様です。新たな取り組みとして、防災特化型の蓄電池を開発、製造し2020年8月中旬から販売を開始し各地で採用されております。未曾有の災害が毎年発生しており、さらに今年は「コロナウイルス感染問題」が重なり、避難所施設では3密を回避することが困難であります。在宅避難を推奨するとともに電源確保を実現したものです。これは太陽光発電で充電も出来ます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

弊社の電力供給の目的として、『エネルギー使用量&省エネの「見える化」光熱費削減、CSRの向上支援を致します』と掲げ、①お客様ごとにCO2排出係数を調整します。②使用する電気を減らすご提案推進しております。②については太陽光発電、蓄電池による自家消費型の導入を積極的に進めていきます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はございません

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社の参画している省エネ支援法人「エコファーム推進機構」にて省エネ診断を実施して地球温暖化対策の支援活動をしております。需要家(供給地点ごと)の30分毎の電気使用量、昨年との比較を「見える化」して節電の意識向上をはかりました。太陽光発電による自家消費を促進して今年度から設置件数も増加しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内のLED化、クールビズ実施、社用車を廃止して公共交通機関の利用を奨励、テレワークの実施、コロナ禍終息後も継続の予定、空調機設定温度28℃奨励

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特にございません

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	須賀川瓦斯株式会社 代表取締役社長 橋本 直子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	福島県須賀川市卸町44

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電気小売り事業 ・発電事業 エネルギーの地産・地消を目指し、福島県内に太陽光発電所を建設して、電気小売り事業を展開しています。電力供給は、福島県を中心に東北エリアがメインですが、東京エリアにも一部供給しています。 ・その他 LPガス販売、ガソリンスタンド・車検整備工場の経営、重油・軽油・灯油の販売、各種潤滑油、切削油等の販売、酒のディスカウントストアの経営、フィットネスクラブの経営を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		需給管理部
	連絡先	電 話 番 号	0248-75-2188
		ファクシミリ番号	0248-76-5596
		電子メールアドレス	pps5@sukagawagas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		需給管理部
	連絡先	電 話 番 号	0248-75-2188
		ファクシミリ番号	0248-76-5596
		電子メールアドレス	pps5@sukagawagas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社				
		所在地: 福島県須賀川市卸町44				
		閲覧可能時間 9時～17時				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.06

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.432	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.441	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

CO2削減の具体的施策については、検討中です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再エネプランを作成し、顧客獲得に努めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績は、ありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は、所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

夏季は、節電のお願いを請求書に記載しました。
冬季は、節電プログラムへの参加の呼びかけを行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鈴与商事株式会社 代表取締役社長 伊藤 正彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	静岡県静岡市葵区栄町1-3

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、一般家庭及び事業所内に対する電気小売を目的とした事業を実施します。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		くらしサポート業務部 お客様相談センター
	連絡先	電 話 番 号	054-663-9330
		ファクシミリ番号	054-663-9331
		電子メールアドレス	suzuyo-teiatsudenki-gaibutoiawase@ss.suzuyoshoji.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		くらしサポート業務部 お客様相談センター
	連絡先	電 話 番 号	054-663-9330
		ファクシミリ番号	054-663-9331
		電子メールアドレス	suzuyo-teiatsudenki-gaibutoiawase@ss.suzuyoshoji.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 12 月 31 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 鈴与商事株式会社				
		所在地: 静岡県静岡市葵区栄町1-3				
		閲覧可能時間 9:00～17:50				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.47	0.34

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.461	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.326	0.355	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

相対契約中の発電事業者と調整し、新たに非FIT非化石証書の発行・取得を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、東京電力管内にて未利用エネルギー等を利用した発電による電気を調達する予定はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現時点では、東京電力管内にて火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・国の節電プログラムに参加しました。
- ・省エネ対策として、空調・LEDの更新等による機器改善のご提案を行っています。
- ・戸建住宅における太陽光発電の普及促進を図る目的で、新築住宅向け「太陽光発電システム無償設置サービス」の提供を推進します。
- ・実質再生エネルギー100%電気料金プランをHP等を通じ、PR推進しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

弊社の本社所在地である静岡県静岡市を中心に、銀行・信用金庫等との業務提携を行い、CN・省エネ・脱炭素等のサポートを図っています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特にありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	鈴与電力株式会社 代表取締役 大野 裕之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	静岡県静岡市葵区栄町1番地の3

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、工場や事務所といった大口需要家などへの電気小売を目的とした事業を実施します。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		鈴与電力株式会社
	連絡先	電 話 番 号	054-665-8073
		ファクシミリ番号	054-273-7794
		電子メールアドレス	suzuyo-power@ss.suzuyoshoji.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		鈴与電力株式会社
	連絡先	電 話 番 号	054-665-8073
		ファクシミリ番号	054-273-7794
		電子メールアドレス	suzuyo-power@ss.suzuyoshoji.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 鈴与電力株式会社				
		所在地: 静岡県静岡市葵区栄町1番地の3				
		閲覧可能時間 9:00～17:50				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.05	0.83

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.460	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.407	0.360	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

卒FIT電源等からの非化石電源の調達を進めた結果、基礎排出係数が低下しました。
また、供給量の減少に伴い非化石証書使用率が向上したため、調整後排出係数が上昇しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	2	0.05%	6	0.31%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT制度における10年間の買取期間が満了した住宅用太陽光発電設備をお持ちのお客様を対象に、『太陽光発電の余剰電力買取サービス』の提供を実施いたしました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自治体清掃工場における廃棄物発電余剰電力の受給を行いました。(他エリア)

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社及び子会社が所有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

取次事業者を通し、お客様のエネルギーコスト削減をサポートする為、30分毎の電力使用データを基にした電力使用実績を毎月送付し、電力の運用改善の提案を行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

静岡県袋井市との「ゼロカーボンシティの実現に向けた包括連携協定」に基づき、静岡県内の水力発電所由来の非化石証書を活用した実質再エネ100%電力の公共施設への供給を開始しました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書を利用し、調整後排出係数をゼロとしたメニューを展開しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	スターティア株式会社 代表取締役 笠井充
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モリス19F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	システムインテグレーション・セキュリティ対策 通信システム機器販売・設計・施工・保守メンテナンス OA機器販売・設計・施工・保守メンテナンス Webサイトの企画・制作、Web集客のコンサルティング 電気事業及びその付帯事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		環境エネルギー部
	連絡先	電 話 番 号	03-5339-2101
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	denki_support@startia.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		環境エネルギー部
	連絡先	電 話 番 号	03-5339-2101
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	denki_support@startia.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせがあり次第個別に対応します				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	11.86	13.59

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.477	0.444	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.509	0.490	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

グループ各社ならび他社からの再生可能エネルギーの利用促進に努めております

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

グループ各社ならび他社からの再生可能エネルギーの利用促進に努めております

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家に対して、マイページでの電気使用量の閲覧、月次で発行する請求書へ掲示して、電力の運用改善の提案を行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特にございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	スマートエコエナジー株式会社 代表取締役 長澤 幹央
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋二丁目16番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は2018年11月よりオフィスビルや工場、工事現場といった需要家などへ、低排出係数メニュー、再エネメニューを提供しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		スマートエコエナジー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-3561-1295
		ファクシミリ番号	03-3561-8519
		電子メールアドレス	support_see-mlist@smarteco.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		スマートエコエナジー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-3561-1295
		ファクシミリ番号	03-3561-8519
		電子メールアドレス	support_see-mlist@smarteco.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署への連絡				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	3.86	7.98

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.317	0.459	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.257	0.335	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・LNG由来の相対電源の調達と、需要に対する割合を多くすることで係数低減を図った。
・トラッキング付非化石価値の調達を行った。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	302	1.73%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再エネ(FIT及びnonFIT)を電源として使用できるスキームを検討した。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の利用については検討中です。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・自社火力発電所なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家の30分毎の電力使用状況を分析し、設備機器の省エネ運転など施設運営への提案を実施。
・オフサイトPPAの提案を実施。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・クールビズ実施、不要時のパソコン電源のOFF、人感センサによる照明の自動ON/OFFの取組を実施。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	0.000	0.00%	0.00%	－	－	－
メニューB	0.200	0.00%	0.00%	－	－	－
メニューC	0.424	0.00%	0.00%	－	－	－
メニューD	－	－	－	－	－	－
メニューE	－	－	－	－	－	－
メニューF	－	－	－	－	－	－
メニューG	－	－	－	－	－	－
メニューH	－	－	－	－	－	－
メニューI	－	－	－	－	－	－
メニューJ	－	－	－	－	－	－

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・トラッキング付非化石価値、非FIT非化石証書を調達し、排出係数低減を図った。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社スマートテック 代表取締役 小寺 雄三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	茨城県水戸市赤塚1-16 エスコート赤塚ウエストA202

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	住宅向けの電力(低圧電灯)を中心とした電力供給、また自社サービスとして住宅向け太陽光発電設備及び蓄電池の設置の推進を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社スマートテック 電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	029-291-5905
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		株式会社スマートテック 電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	029-291-5905
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 08 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.smart-tech.co.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.41	0.27

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.407	0.272	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.518	0.305	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

卒FIT電力の買取と供給電源としての活用

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	265	7.67%	397	39.61%
(FIT電気)	265	7.67%	279	27.86%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

住宅向け太陽光発電設備・蓄電池の設置・使用の推進。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

なし

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	0.000	100.00%	100.00%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

設定なし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	生活協同組合 コープみらい 代表理事 専務理事 河田喜一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	埼玉県さいたま市南区根岸1丁目5番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 2017年7月よりコープみらいの組合員に対して電気小売事業を展開しています。また、原子力発電に頼らないエネルギー政策の実施と持続可能な社会をめざし、再生可能エネルギーの発電と利用を一体的に推進していきます。 ■発電事業 埼玉県・東京都にある配送センター(6箇所)の屋根に太陽光発電所(合計で約300kW)を所有しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギー供給事業推進室
	連絡先	電 話 番 号	048-839-1713
		ファクシミリ番号	048-839-1928
		電子メールアドレス	mirai_denki1@coopnet.or.jp
公 表 の 担当部署	名称		同上
	連絡先	電 話 番 号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署への問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	27.69	30.54

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.318	0.344	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.262	0.288	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・電力の調達元に対して、排出係数低減に向けた取り組みを強化してもらう働きかけを積極的に行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・電力の調達元に対して、再生可能エネルギーの調達割合を増加してもらう働きかけを積極的に行っていました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・電力の調達元に対して、未利用エネルギー等の調達割合を増加してもらう働きかけを積極的に行ってまいりました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・電力の調達元に対して、効率の良い運転をしてもらう働きかけを積極的に行ってまいりました。自社等の発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電源構成やCO2排出係数の情報提供を通して、需要家と一緒に地球温暖化対策の方法を考えます。また、需要家へはマイページでの電気使用量の閲覧、月次で発行する請求書へ掲示して周知を図ります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

一部店舗で、資本関係にあるバイオマス発電所から調達した電気を100%使用し運営しています。該当店舗では、ポスターを掲示して、来店者および従業員に対して再生可能エネルギーに関する興味喚起を図っています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・電力の調達元に対して、排出係数低減に向けた取り組みを強化してもらう働きかけを積極的に行いました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社生活クラブエナジー 代表取締役 半澤 彰浩
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋人形町3-4-14FORECAST人形町PLACE8階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 ・弊社は2015年4月より、東京電力管内にて生活クラブ生活協同組合を始めとする需要家(配送センター、店舗、工場等)へ小売事業を開始し、2016年4月より、北海道・東北・中部・関西電力管内の生活クラブ生協事業所、同年6月から東京電力管内、同10月より北海道・東北・中部・関西電力管内の組合員(一般)家庭へ小売事業を開始し、現在に至ります。 ■その他 ・市民によるエネルギーの自治(市民が自分たちで使うエネルギーを選択し、参加できる社会づくり)に取り組めます。 ・省エネルギー診断業務や省エネ対策の情報提供等を行っています。 ・グループの一部発電所の保守管理業務を受託しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社生活クラブエナジー 事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5643-0370
		ファクシミリ番号	03-5643-0371
		電子メールアドレス	sce@scenergy.co.jp sc-energy@scenergy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社生活クラブエナジー 営業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5643-0370
		ファクシミリ番号	03-5643-0371
		電子メールアドレス	sce@scenergy.co.jp sc-energy@scenergy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 01 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署(営業部)に問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.59	1.14

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.096	0.067	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.390	0.440	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

グループ各社ならび他社からの再生可能エネルギーの調達促進に努めております

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	12,253	74.25%	14,332	84.43%
(FIT電気)	12,253	74.25%	14,278	84.11%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

グループ各社ならび他社からの再生可能エネルギーの調達に努めております。
自社電源は保有していません

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用等調達実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で保有する火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・2022年度より再生可能エネルギー100%プラン(非化石証書対応)の供給を開始しました。
- ・需要家へ直接働きかけを行う事務局向けに月1回の電力通信を発信し、再エネ電力等について掲載しました。
- ・請求書やウェブサイトにおいて、電源構成などをはじめとした情報提供をしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

生活クラブのエネルギー7原則を定めています。

1. 省エネルギーを柱とします。
2. 原発のない社会、CO2を減らせる社会をつくれます。
3. 地域への貢献と自然環境に留意した発電事業をすすめます。
4. 電気の価格や送配電のしくみを明らかにします。
5. 生活クラブの提携産地との連携を深め、エネルギー自給率を高めます。
6. エシカルコンシューマーとして、再生可能エネルギーによる電気を積極的に共同購入します。
7. 生産から廃棄までトータルで責任を持ちます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	0.000	100.00%	100.00%
メニューC	-	-	-	0.512	0.00%	0.00%
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・2022年度より再生可能エネルギー100%プラン(非化石証書対応)の供給を開始しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	積水化学工業株式会社 代表取締役社長 加藤 敬太
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市北区西天満二丁目4番4号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社及びそのグループ会社が製造、販売する住宅「セキスイハイム」のお客様から、卒FITの電気を買取るとともに、一般のお客様や、当社及びそのグループ会社の生産工場、事務所、住宅展示場等に電気を供給しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		住宅カンパニー ストック事業統括部 スマートハイムでんきグループ
	連絡先	電 話 番 号	029-864-4901
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	shdenki-gyoumu@sekisui.com
公 表 の 担当部署	名称		住宅カンパニー ストック事業統括部 スマートハイムでんきグループ
	連絡先	電 話 番 号	029-864-4901
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	shdenki-gyoumu@sekisui.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 08 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せでの求めに応じて、個別に提供する				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.15	0.32

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.249	0.420	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.000	0.116	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

供給量が増える中、全国のセキスイハイムのお客様の卒FIT電気の買取を進め、排出量を極力抑えました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	182	31.25%	203	26.69%
(FIT電気)	49	8.45%	46	6.06%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

住宅建物のメーカーとして、太陽光発電や蓄電池付きの住宅を生産し、積極的に提供することで、生活におけるCO2排出量の削減と、小売電気事業者として、卒FIT余剰電力の買取によって、再生可能エネルギー由来の電気の供給を進めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

該当なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有していません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

住宅建物のメーカーとして、太陽光発電や蓄電池付きの住宅を生産し、積極的に提供することで、生活におけるCO2排出量の削減に寄与しました。
また、お客さまに対して、ご自宅の太陽光発電設備で発電した電気を、売電目的ではなく、自家消費することをお勧めし、これに適した料金プランを用意することで、自家消費への移行を推進しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

当社およびグループ会社の生産事業所への太陽光発電設備の設置等を進め、当社の生産活動におけるCO2排出量の削減を進めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

東京都外にはなりますが、実質再エネ100%のメニューを法人向けに提供しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	ゼロワットパワー株式会社 代表取締役 佐藤 和彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	千葉県柏市若柴178番地4 柏の葉キャンパスKOIL

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	1. 小売電気事業 バイオマス発電などの再生可能エネルギーを中心とした電気の小売事業 を平成29年7月から実施しています。 2. 発電所サポート バイオマスを燃料とした発電所の建設計画及び・運用支援 燃料調達支援 3. 関連会社での発電事業 関連会社であるつくばグリーンパワープラント株式会社で 廃食油を利用したバイオマス発電に加え 2022年7月よりLNG発電所による発電を開始。 将来的にカーボンニュートラル燃料へ転換予定。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	04-7126-0561
		ファクシミリ番号	04-7126-0562
		電子メールアドレス	contact@zwp.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	04-7126-0561
		ファクシミリ番号	04-7126-0562
		電子メールアドレス	contact@zwp.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 08 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: ゼロワットパワー事務所内				
		所在地: 千葉県柏市若柴178番地4柏の葉キャンパスKOIL				
		閲覧可能時間 9時～17時30分				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	3.97	0.99

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.058	0.004	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.073	0.011	
調整後CO ₂ 排出係数	0.000	0.216	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

原則、化石燃料を使用した発電所からの調達を行わない方針としている、
未利用エネルギー活用として廃棄物発電の調達も行っている。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	51,543	75.11%	205,503	85.01%
(FIT電気)	44,014	64.14%	198,561	82.14%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・入札等による再生可能エネルギーの調達推進

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
12,015	17.51%	33,975	14.05%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

全国のごみ発電所等からの電力調達実績があります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

ガスタービンのメーカーに依頼し、燃焼器を改良し現在評価を行っております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

調整後CO2排出係数0.00 (kg-CO2/kWh)のメニュー利用の推奨を行っております。

希望するお客様向けに、電力利用状況を踏まえた節電のアドバイス等を行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・自動車からの温室効果ガス削減のため、社用車にハイブリッド車を導入する等の取り組みを行っております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	0.614	84.71%	16.90%
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

FIT非化石証書での再エネメニューに加え、
FIT電気を使用したくないお客様向けメニューを用意している。
RE100電源の証明等、お客様要望に応じて、トラッキング付FIT非化石証書を入手している。
2021年度は、非化石証書(再エネ指定あり)によるオフセットを行い全社の排出係数を0.000としたため、メニュー別排出係数の申請は行わない事とした。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社センカク 代表取締役 西山 由之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル37階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	弊社が運営するコインランドリーおよびトランクルームに対して小売電気事業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社センカク
	連絡先	電 話 番 号	06-4400-7711
		ファクシミリ番号	06-4400-7712
		電子メールアドレス	new-energy@senkaq.com
公 表 の 担当部署	名称		株式会社センカク
	連絡先	電 話 番 号	06-4400-7711
		ファクシミリ番号	06-4400-7712
		電子メールアドレス	new-energy@senkaq.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 12 月 04 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署にお問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.31	0.41

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.433	0.445	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.377	0.501	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの調達に努めます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家に対し電力量を確認できるマイページを用意し、積極的な省エネへの関心と取り組みを働きかけます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

事務所の空調などの節電対策、クールビズを実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特になし。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	セントラル石油瓦斯株式会社 代表取締役社長 太田 晃
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋一丁目10番7号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業者 東京電力エリアにて主に家庭用向けに低圧電力の小売り事業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力部
	連絡先	電 話 番 号	0285-24-5132
		ファクシミリ番号	0285-24-5086
		電子メールアドレス	csg-denryoku@csggas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力部
	連絡先	電 話 番 号	0285-24-5132
		ファクシミリ番号	0285-24-5086
		電子メールアドレス	csg-denryoku@csggas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 04 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へ問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.30	0.26

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.485	0.460	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.429	0.404	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

高効率LNG火力発電所からの調達による削減。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの利用促進に関する取組は行っておりません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を利用した電源の利用計画は現在の所ございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家自らが使用電力量を確認できるWEBポータルシステムを導入しており、需要家に対して、同システムの積極的な活用を通じた、省エネへの関心と取り組みを働きかけます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・エネファーム・高効率給湯器・ガスコンロ等の環境にやさしい省エネ商品の普及活動。
- ・太陽光発電の普及活動

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

無し

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	全農エネルギー株式会社 代表取締役社長和田 雅之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田神田猿樂町1-5-18

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	北海道、沖縄除く全国エリアにおいて、他社からの購入電源を用いてJAグループ施設へ電力供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6630-8830
		ファクシミリ番号	03-6630-8825
		電子メールアドレス	denryokujigyous@zec.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6630-8830
		ファクシミリ番号	03-6630-8825
		電子メールアドレス	denryokujigyous@zec.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 08 月 07 日		～	2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署での問い合わせ対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.58	1.83

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.441	0.459	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.427	0.454	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・排出係数の低い発電設備から調達を行うことで、排出係数低減に努めました。
・上記の取り組みのため弊社電力事業部と親会社の電力関連事業部門と緊密に連携し、情報の収集に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・親会社と協力し、再生可能エネルギーからの調達を増やすことを検討しましたが、昨年度は大幅な利用の促進はありませんでした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

親会社と協力し廃棄物発電等からの電源調達を検討しましたが、昨年度は調達していません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社は火力発電所を保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客様にて電気使用量を確認できるシステムを導入することで、お客様と共に省エネ・温室効果ガスの低減に取り組めます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・オフィスの空調は夏28℃、冬20℃の設定とし、夏はクールビズを実施しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	0.000	0.00%	0.00%	0.000	0.00%	0.00%
メニューC	0.000	0.00%	0.00%	0.000	0.00%	0.00%
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	0.544	0.00%	0.00%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石価値取引市場にて環境価値を付与した料金メニューを希望する需要家に対して供給。